

MAEBASH

339  
908



始





MAEDASH

前橋

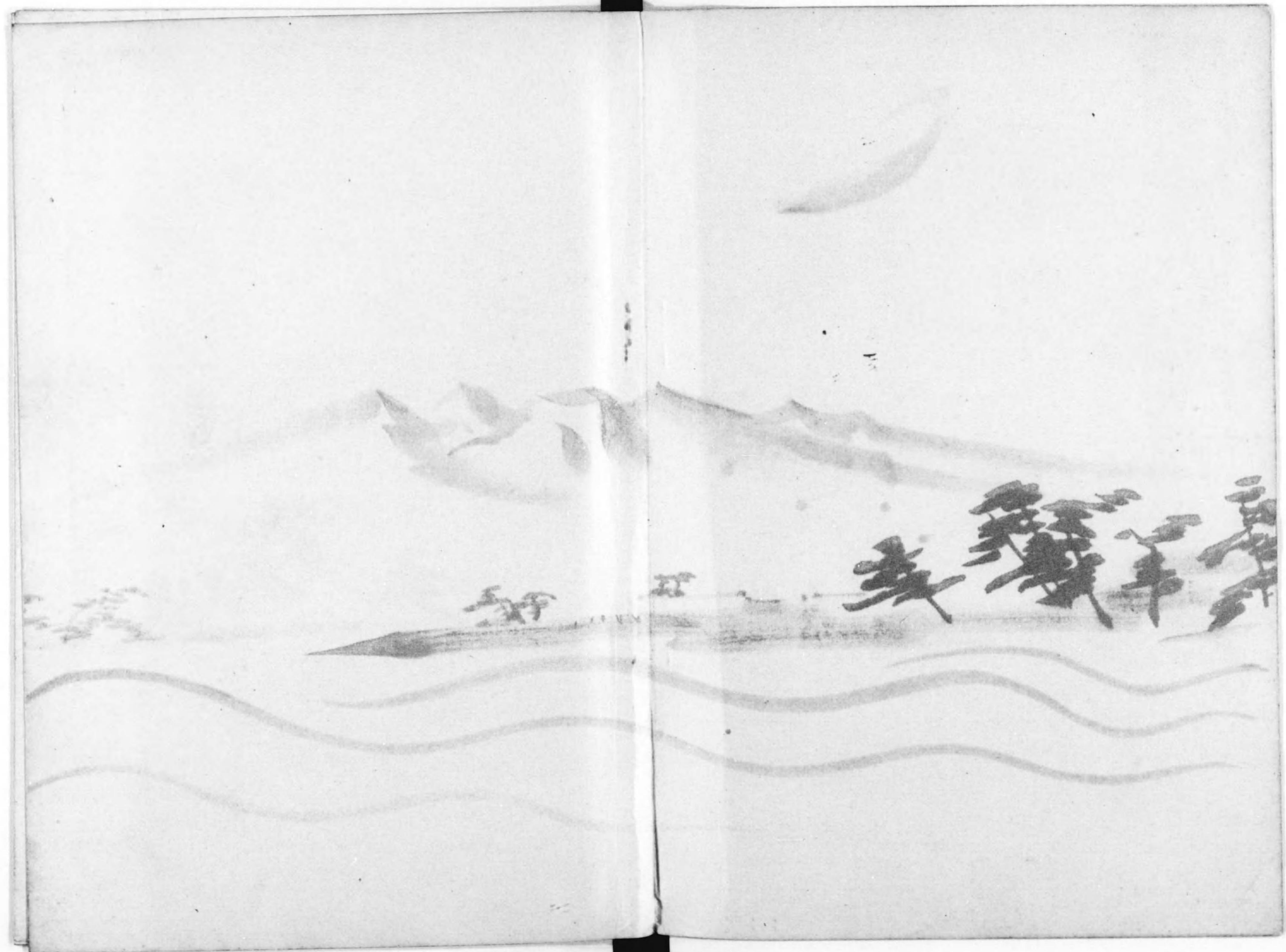
339

908



前橋商工會議所







日滿政府登録商標



日本一

うまい味で賣れる



新進漬

製 造 吉 本 舖

籠島忠作商店

前橋市岩神町五八九 電話九〇六番  
支店 東京市東區田神二ノ四 電話花浪一四六番  
支店 埼玉縣行田町驛前 電話三三一番  
工場 前橋・東京・埼玉・千葉

實用百貨、良品、豊富、廉價

お買物は

亀升屋で

……買い良いデパート……



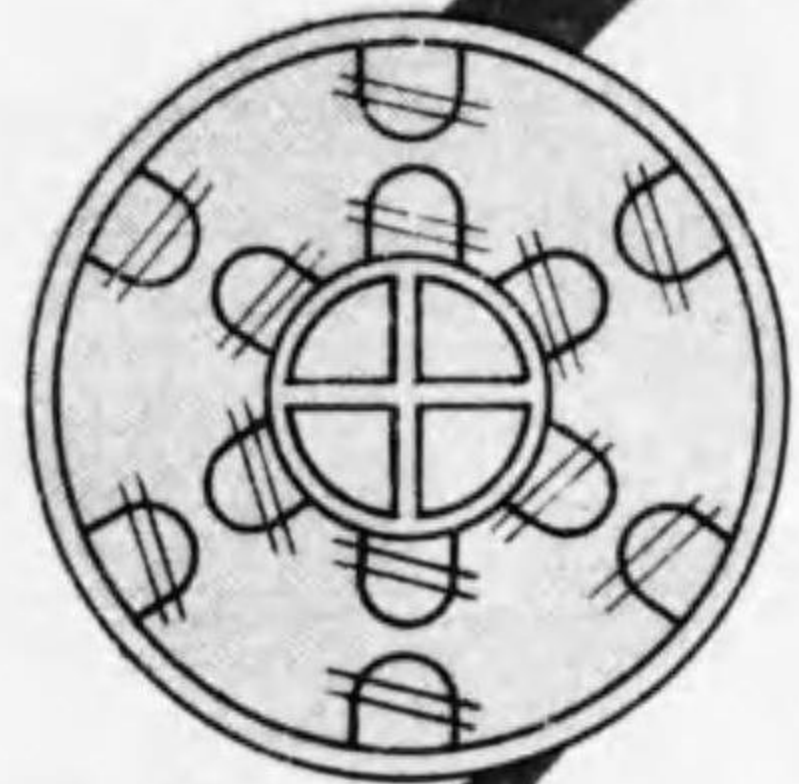
。亀升屋

本店 前橋 堅町  
支店 久留 万橋 際





電氣利用の巧拙は  
生存競争の巧拙なり



光に力に熱に  
巧に電氣を利用して  
職業の繁榮へ！  
生活の向上へ！



東京電燈前橋支店

前橋市岩神町二〇八四番地



日本人造纖維株式会社

ステープル

ファイバーの製造

加工販賣

電話 一四三番  
一四四番  
一八七五番  
受信番号「マハシ」ニホン  
発信番号「ニホン」又「ハコ」



**J O B G**

法 社  
人 團

日 本 放 送 協 會  
**前 橋 放 送 局**

前橋市南曲輪町  
電話一、七三六番

横山町ラヂオ相談所

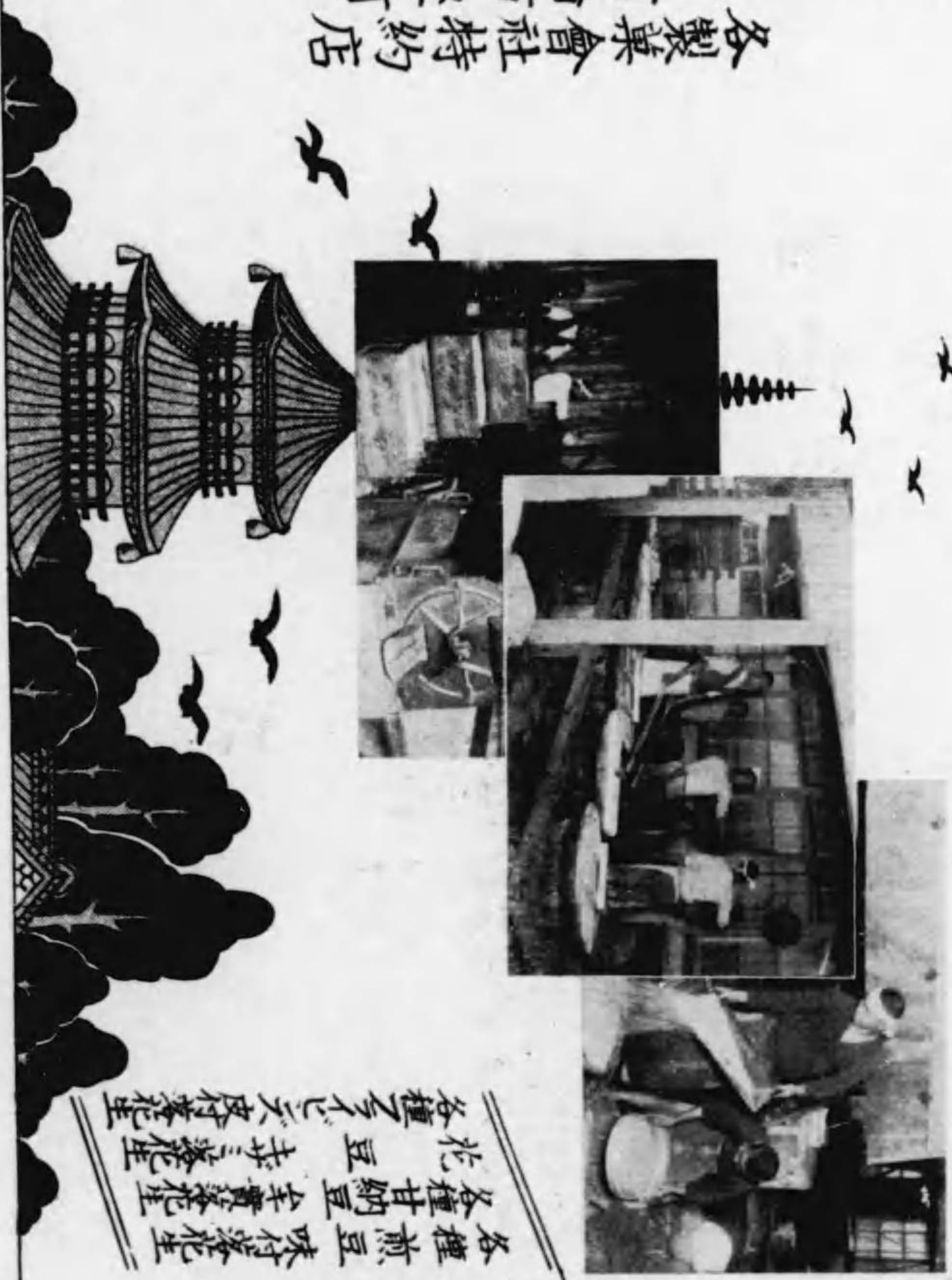
電話一、八七〇番

(部一の場工)

◆ 製豆部主製各目 ◆

各種煎豆味付落花生  
各種甘納豆全費落花生  
花豆 赤落花生

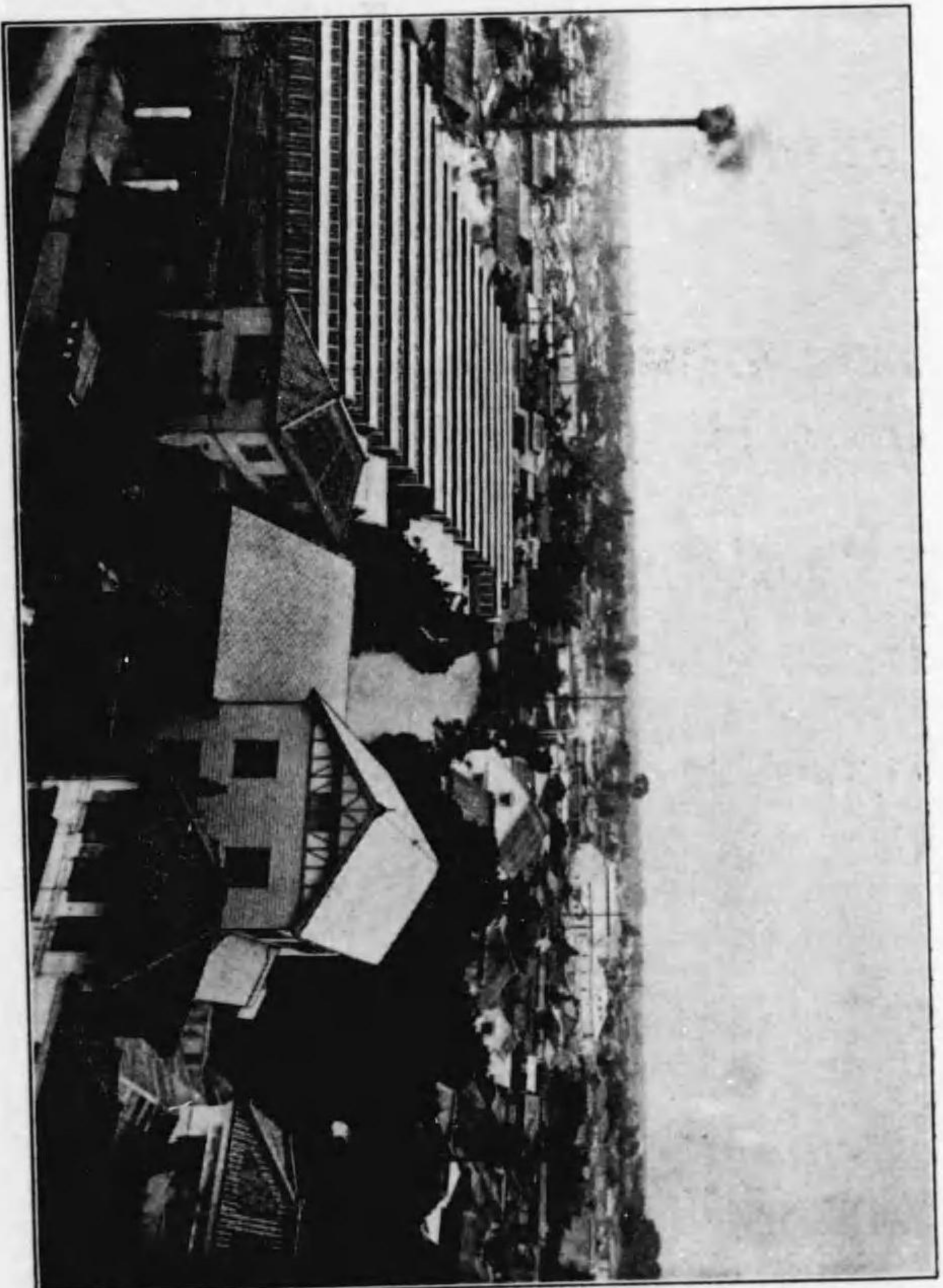
各種之し天母付落花生



各製菓會社特約店  
前橋市堅町

淺草豆  
和洋菓子問屋  
諸原料  
**金 但馬屋商店**  
會社 合名  
電話九〇七番  
電畧ナメダ





前橋市榮町十番地

交水製絲株式會社

電話 一九番

第一工場

前橋市榮町(電五三二)

第二工場

前橋市向町(電七二七)

第三工場

前橋市國領町(電七〇一)

第四工場

市外三俣(電四〇七)

第五工場

前橋市一毛町(電三八四)



特231  
351



昭和十一年版

# 前橋

前橋商工會議所



樂 謔 文 書

器 寫 房 籍

版 具

所賣販約特書科教定國縣馬群  
店理代縣馬群ノアビ・ンガルオ葉山  
店理代縣馬群筆年萬トツロイバ  
元捌賣大縣馬群ルードリボ本日  
賣販ータイラブイタ・圖掛・具教

社 會 式 株

## 堂 乎 煥

町 輪 曲 市 橋 前  
○四四・四六四・一三一(電)  
番 八 四 八 京 東 (振)





序

男伊達なら

あの利根川の

水の流れを

とめて見よ………

糸の都前橋は、利根川で有名であります。

製糸は徳川の末葉から始められ、明治に入つて發展し、忽ち製糸工業の中心地となり、大正昭和の御代に至つて、各種の商工業發展目ざましく、以て今日の盛況を現出致しました。

前橋は糸の都であると共に、又水の都とも云はれます。即ち古き名厩



橋のそれによつても知れます如く、水あつての橋であり、水に恵まれてこそその工業都市といふことが出来ませう。

しかも水の都としての前橋は——  
豊かな水、急な流れを特長として  
利根に廣瀬に、その支流といふ支流  
悉くが

精力張り切り、勢ひにまかせて

滔々たるその姿——

何たる素晴らしさ！

何たる爽かさ！

それは全く「男伊達ならあの利根川の水の流れをとめて見よ」そのものゝ早さであり、活潑さであります。

近代都市、都市計畫途上の我が大前橋——それは瞬時もたゆまぬ發展を續け、張り切つた力、積極進取、決して後退せぬ大河の姿態その儘の躍進一路であります。

その前橋を廣く紹介せんがため、此の案内書を編纂致しました。

本書は

一、商工案内

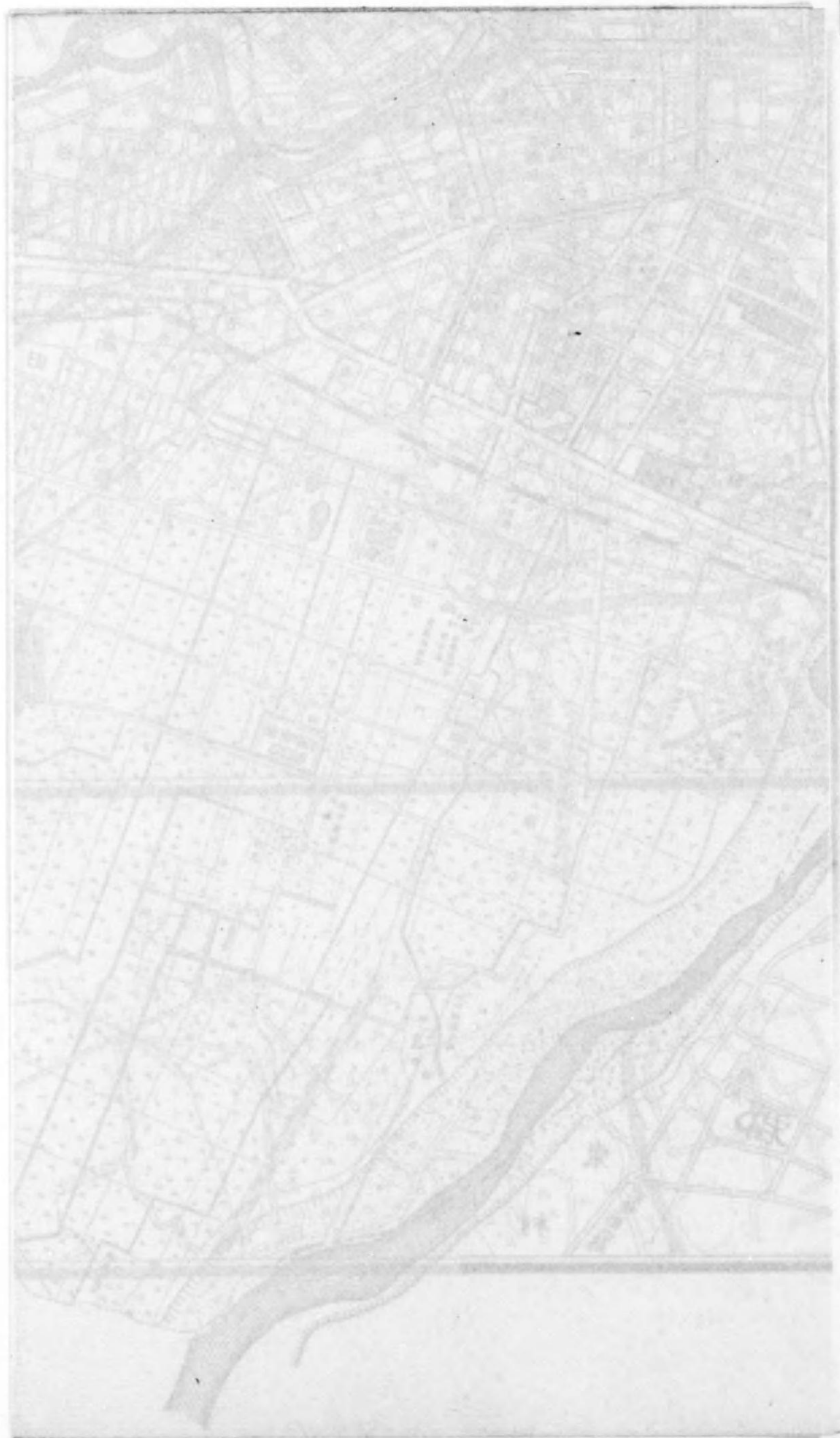
二、商工人名録

の二部より成り前橋を訪ふ人の手に、前橋を知らむとする人の手に本書が何かの便益を與へ得れば幸であります。

昭和十一年九月

編者識



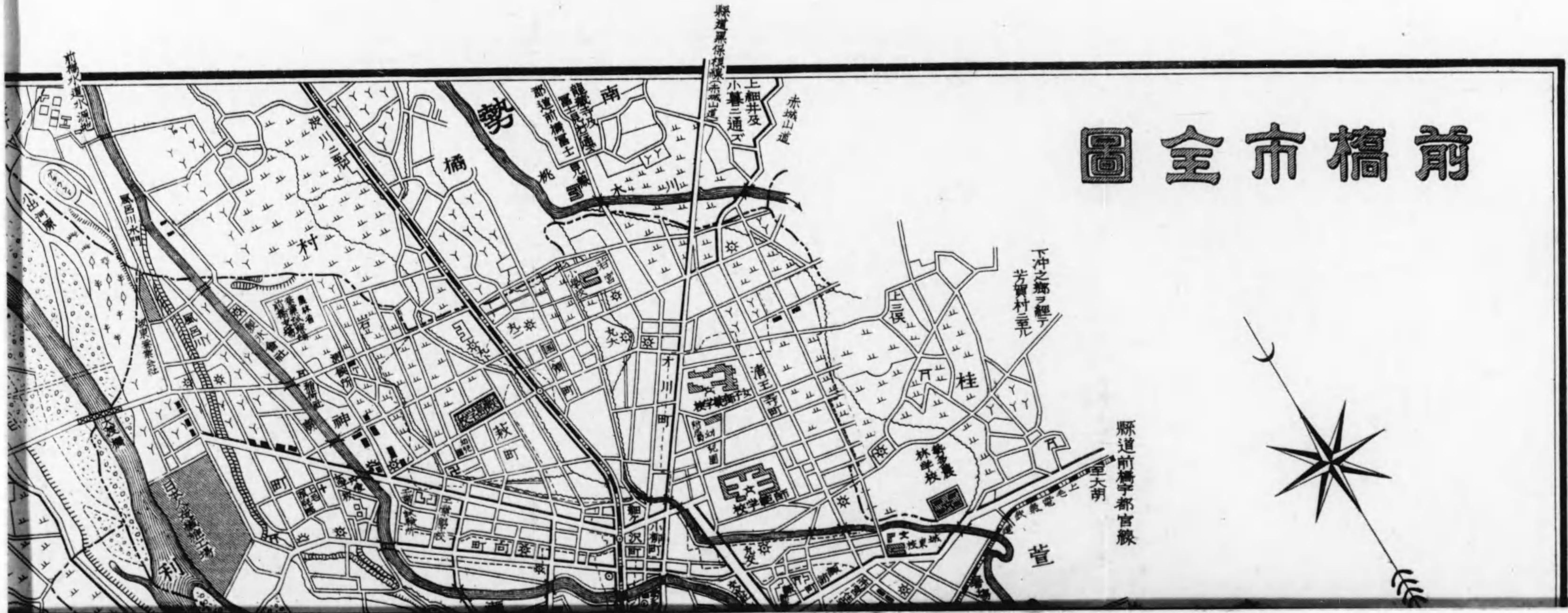


東京市街地

東京市街地は、その歴史と地理的特徴から、独特の発展を遂げてきた。この地図は、その複雑な都市構造を詳細に示している。中心部には、歴史的な中心地があり、周囲には、近代化が進んだ住宅地や商業地が広がっている。また、河川や公園などの自然環境も、都市の発展に重要な役割を果たしている。この地図は、東京市の発展の歴史を、視覚的に理解するための貴重な資料である。



# 前橋市全圖







縣道前橋字都官線

軍大明

下沖之郷ヲ經テ  
芳賀村至テ

萱

林野校

城東城

桂

上三保

赤城山道

縣道前橋保原線(赤城山道)

上細井及  
小暮三通天

勢橋

南

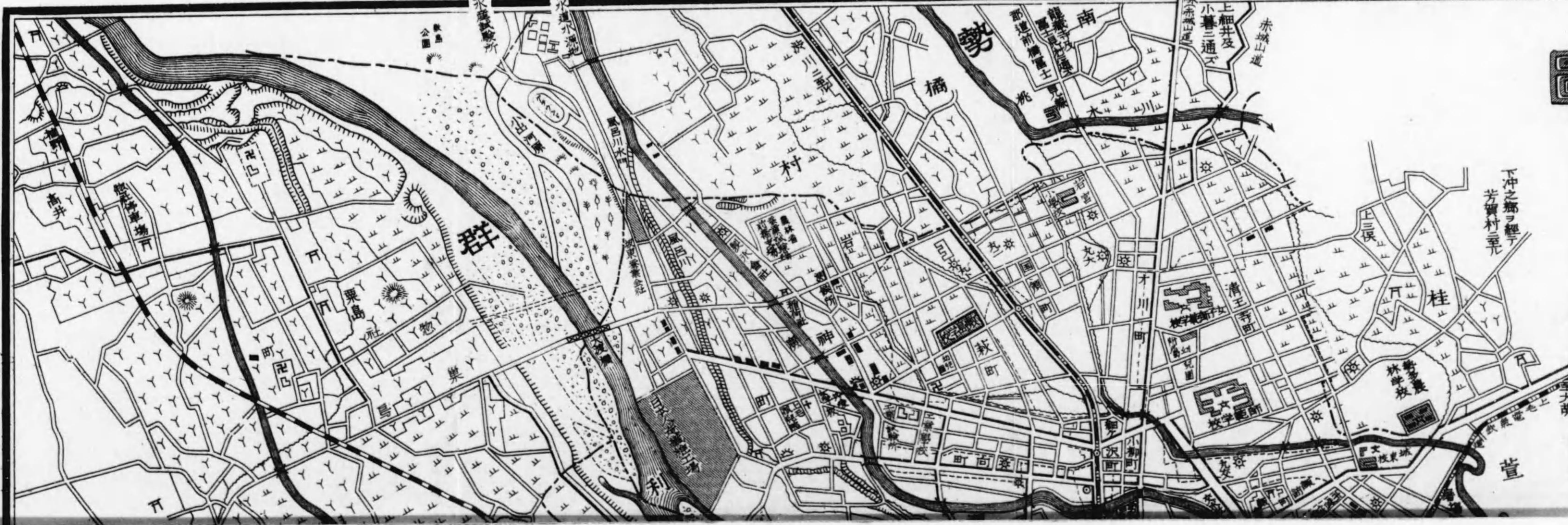
村

三川

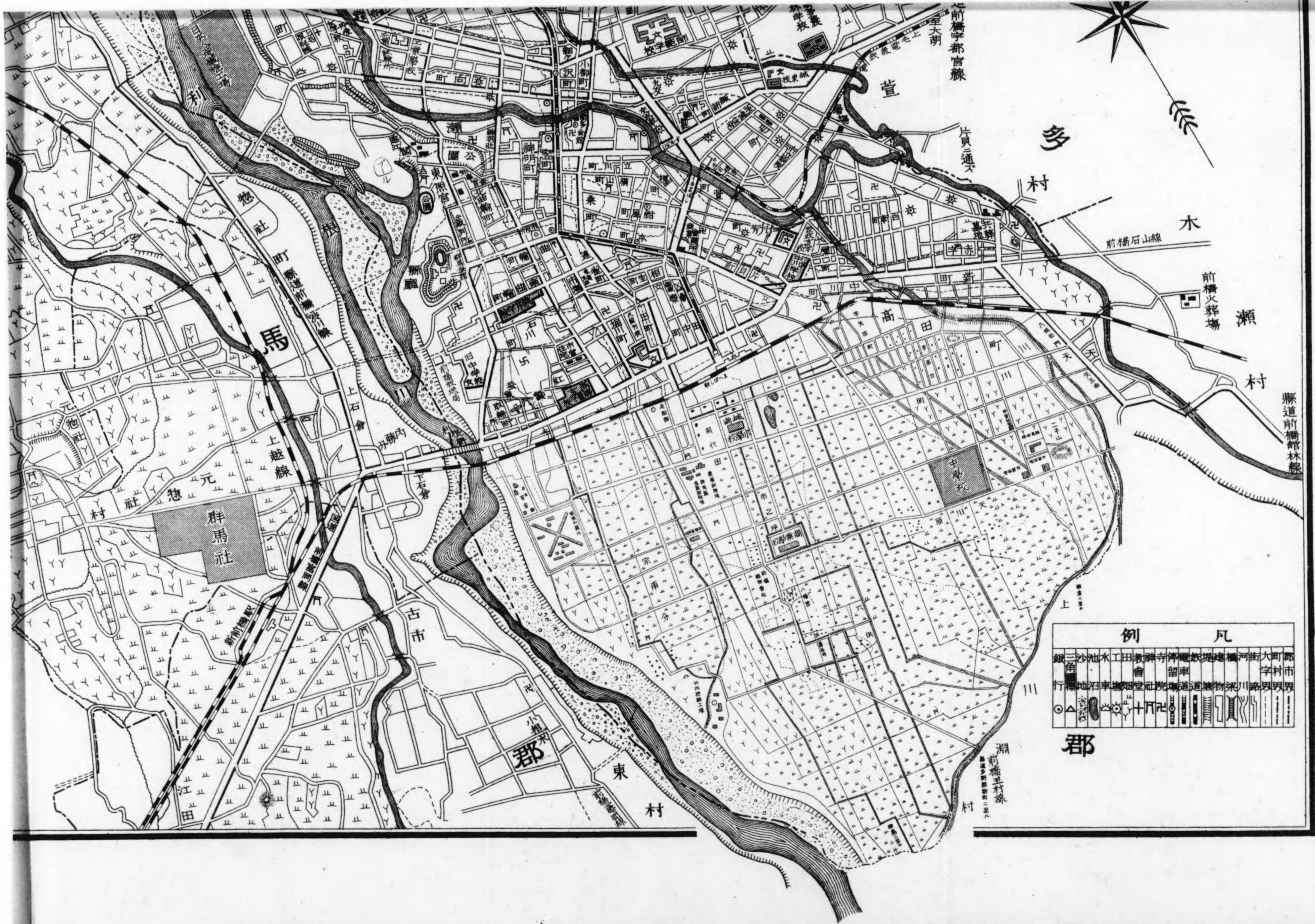
群

縣道前橋保原線

前橋小湊水運線







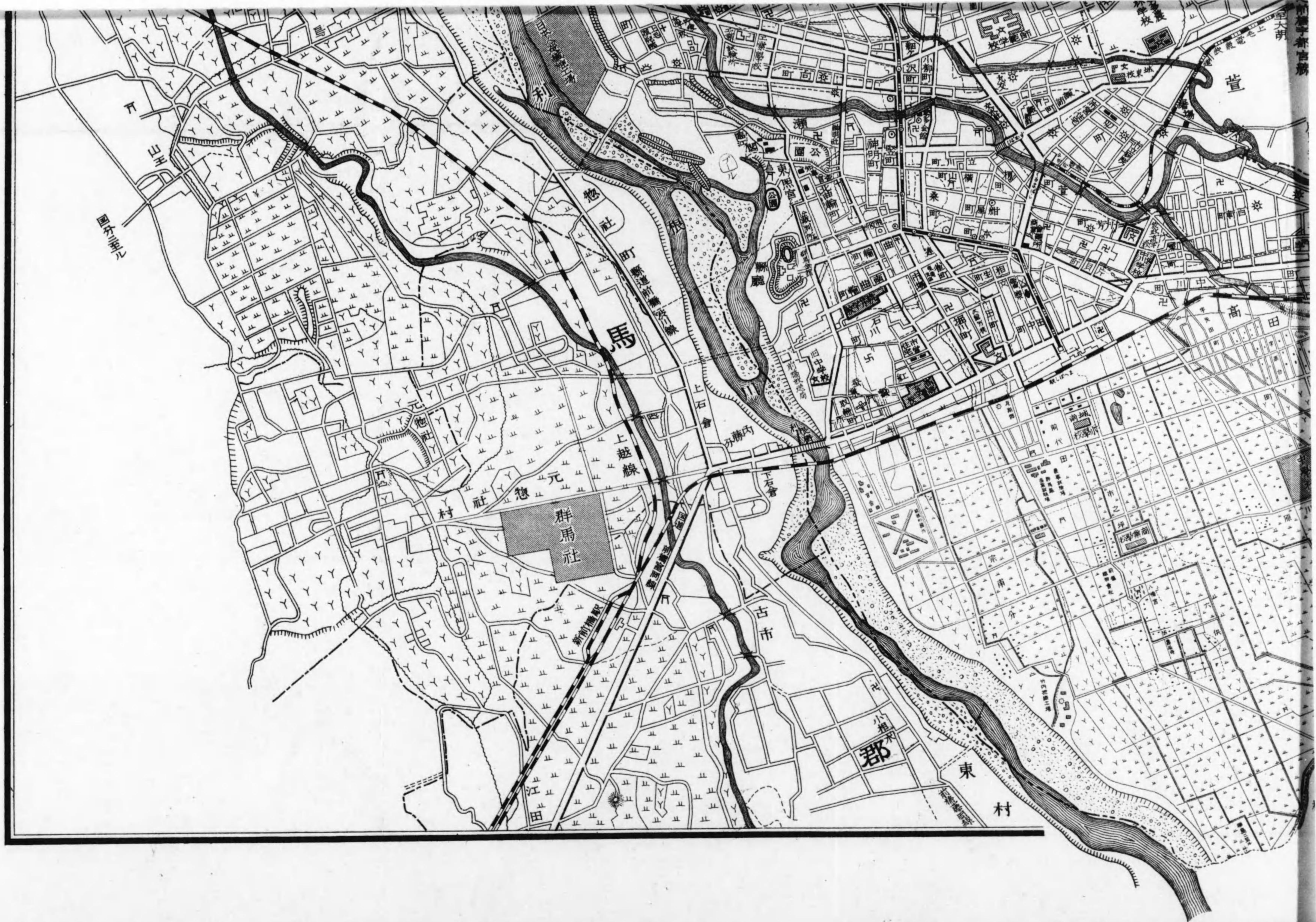
例 凡

|         |     |     |     |     |     |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 銀三沙池水工田 | 教神寺 | 津電鉄 | 堤建橋 | 河街  | 大町郡 |
| 行無地沼車場  | 畑堂社 | 院場  | 道道  | 物深川 | 路界  |
| ○△      | ●   | □   | ■   | ▨   | ▩   |

郡

前橋市  
前橋王村線  
前橋火葬場  
前橋石山線  
縣道前橋館林線





園本堀

山

群馬社

馬

上越線

古市

郡

東

村

萱

高田

大胡





群馬縣廳



前橋市役所



前橋地方裁判所







館 會 馬 群



大  
ホ  
ー  
ル



室 列 陳



室 列 陳



驛 橋 前



所 議 會 工 商 橋 前





染織室



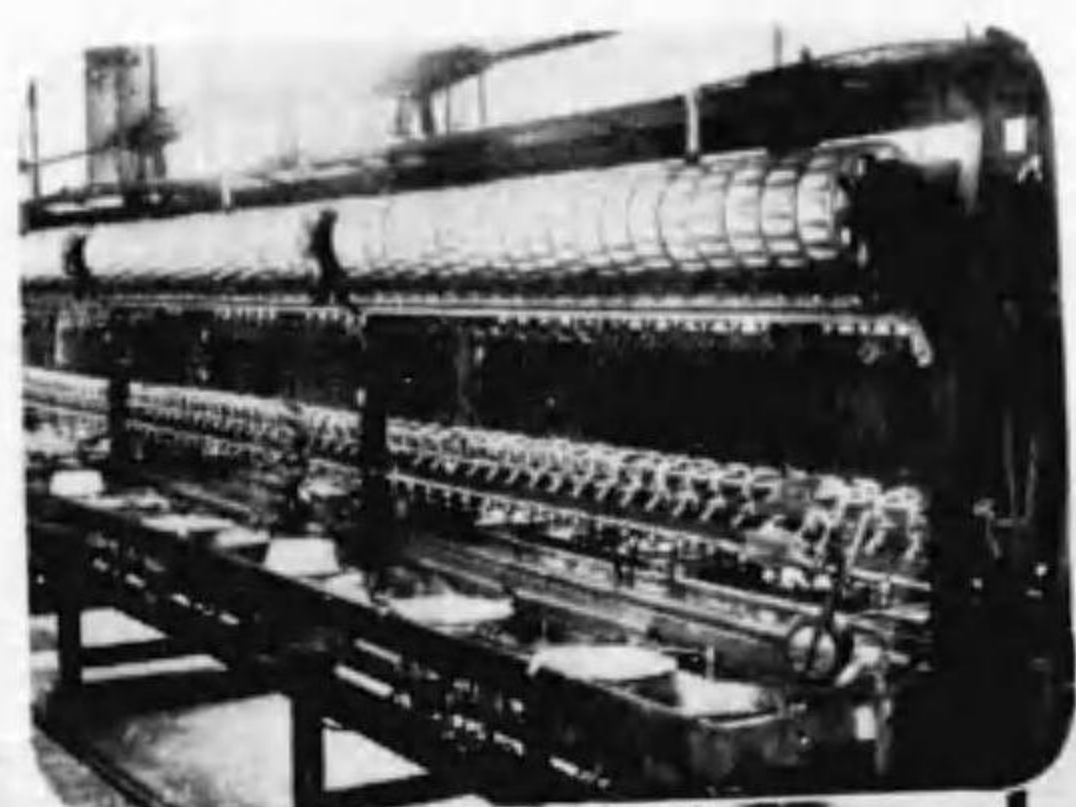
木工室



竹工室



群馬縣前橋工業試驗場



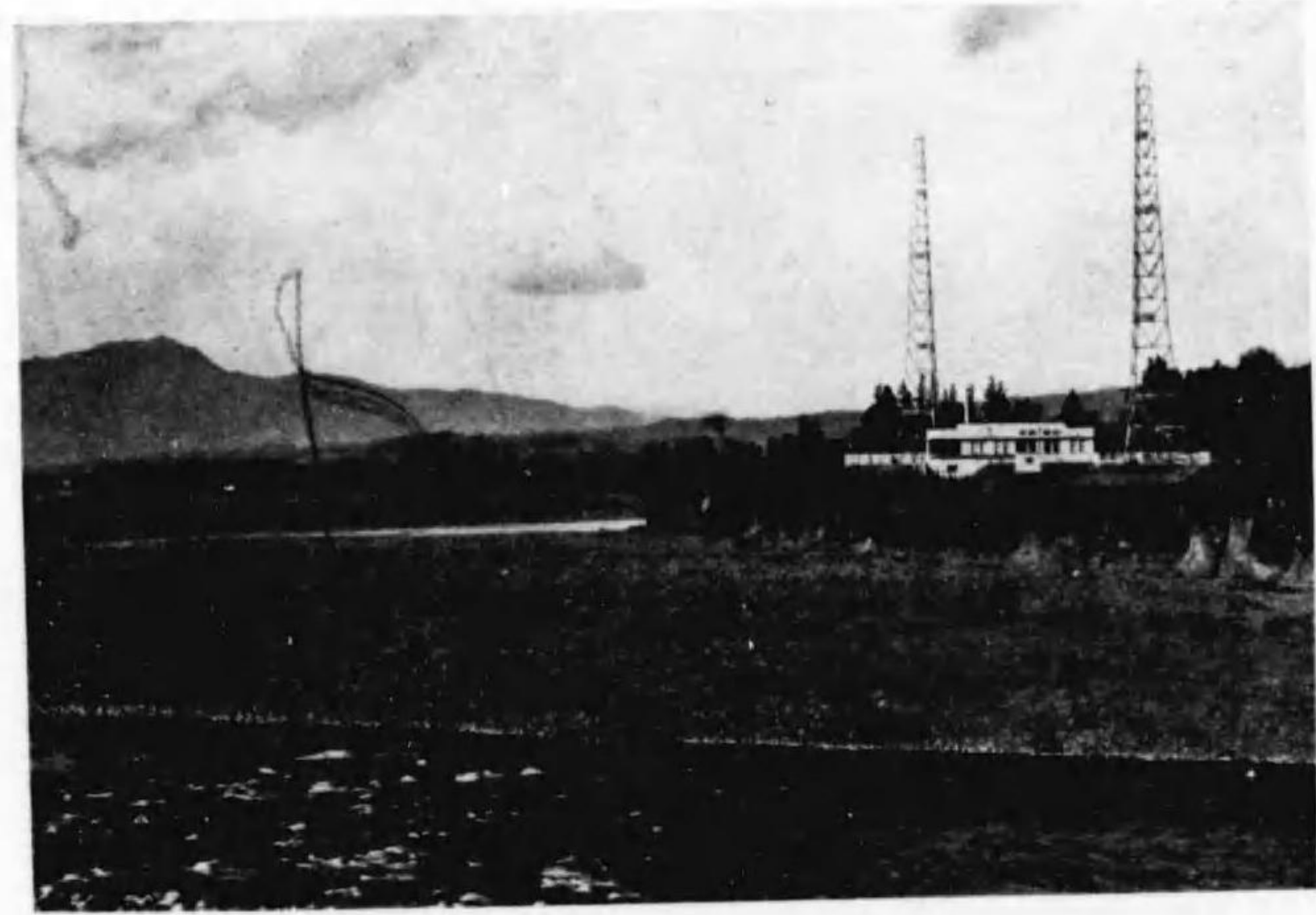
製絲室

國用製絲  
檢査室



撚絲檢査室





局 送 放 橋 前



通 場 車 停 橋 前

群馬縣立前橋商業學校



前橋市立前橋工業學校







院 海 龍



宮 幡 八



寺 安 妙

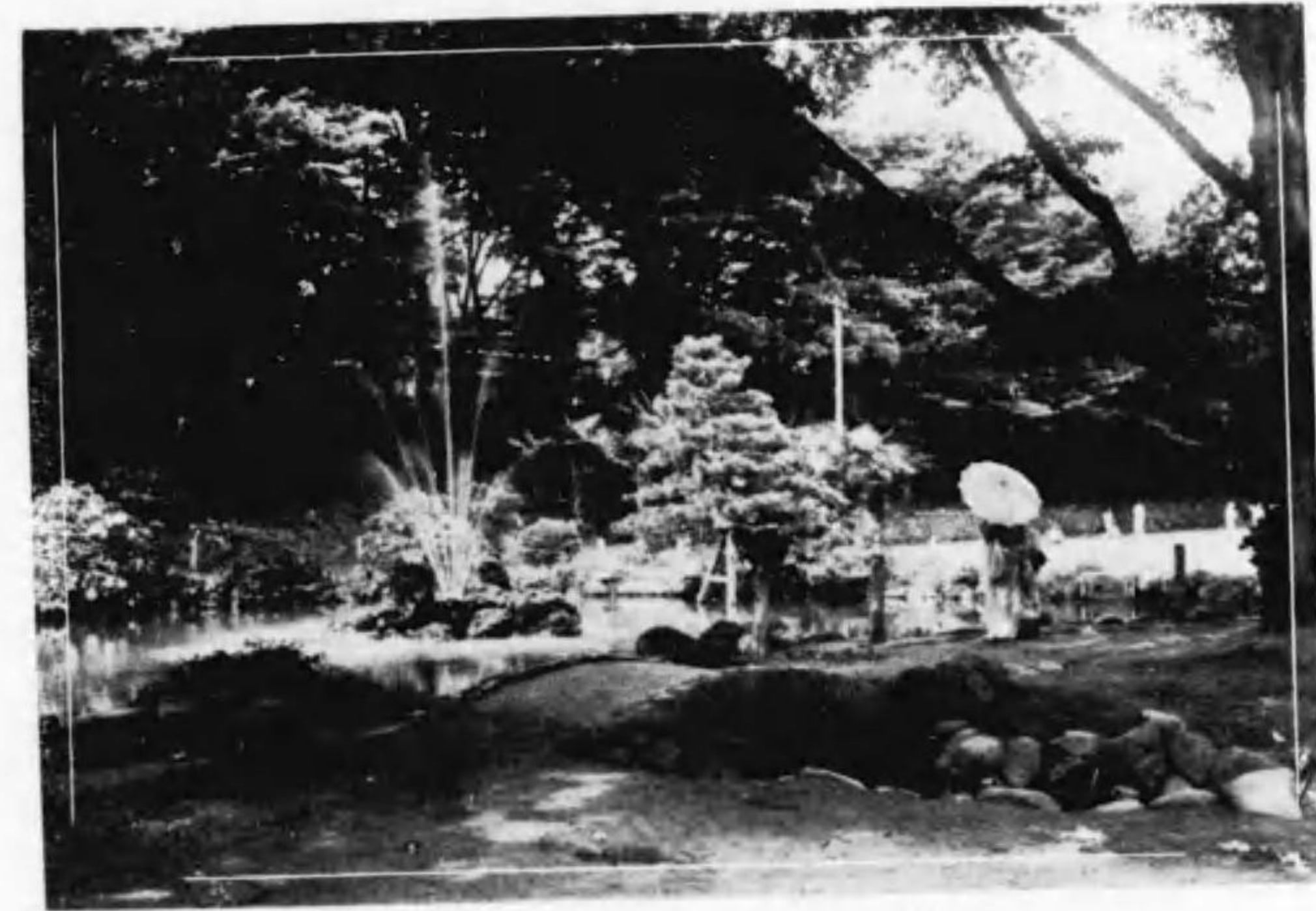


宮 照 東





臨江閣



前橋公園



臨江閣別館



下村翁の銅像



前  
橋  
城  
址



石 飛 の 神 岩



岡 公 島 敷



岩 ケ 髯 お



望展の園公城赤立縣



四本橋平から大沼を望む



大沼湖畔のキャンア

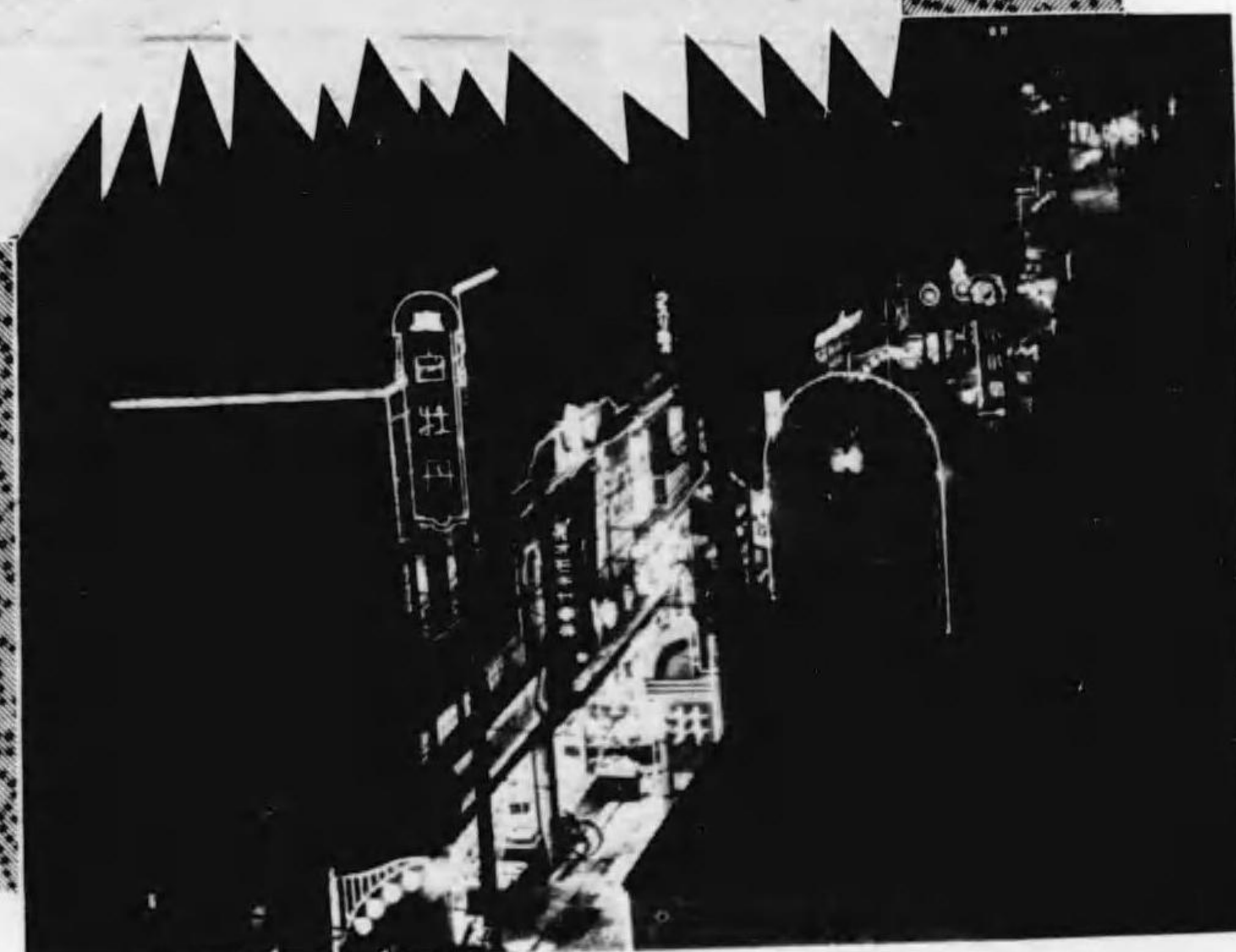


樹間を縫ふスキーヤー

を裾な大雄りよ市橋前  
む望を山城赤くひ



桑町通り



桑町通り夜景



望展の園公城赤立縣

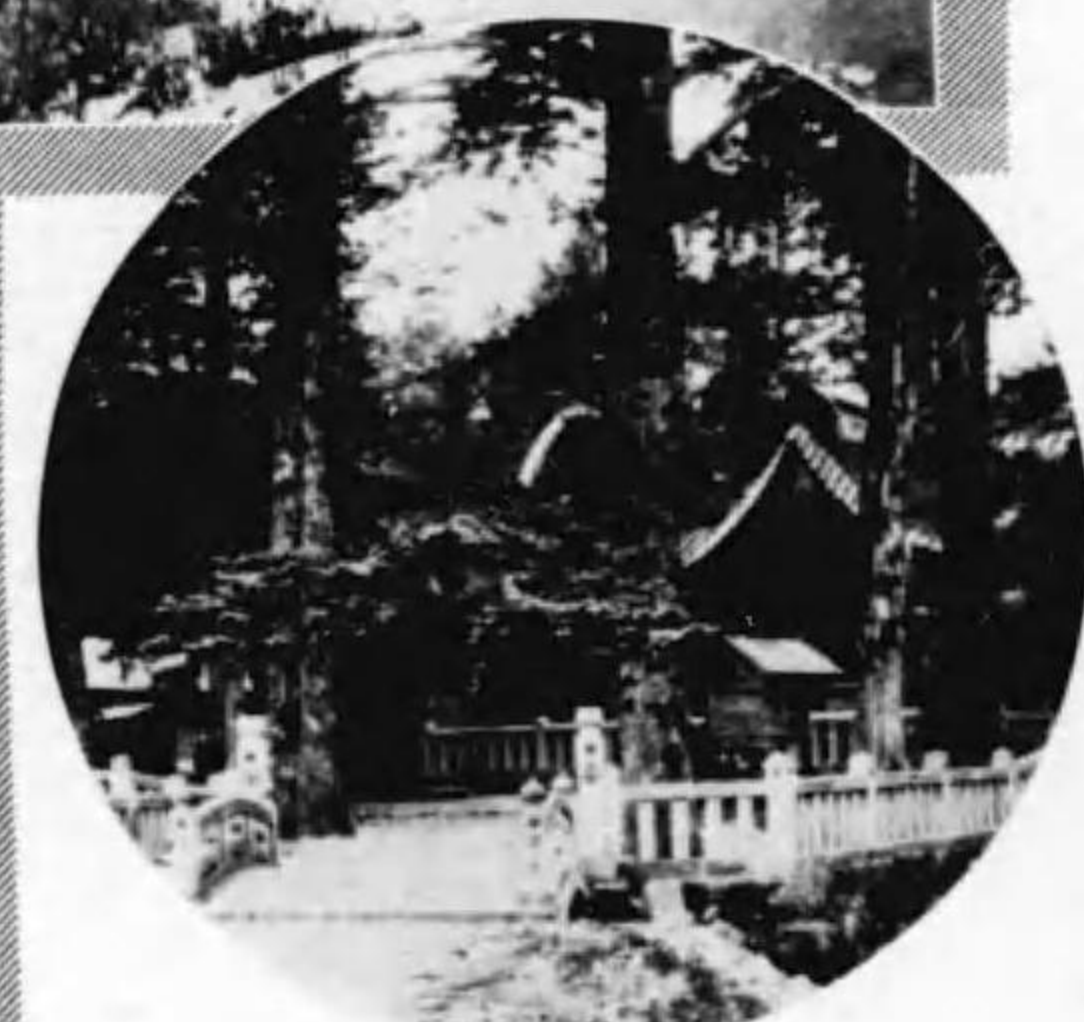


見晴山腹の白樺

牧放の畔湖沼大



葉紅の畔湖沼大



社神城赤

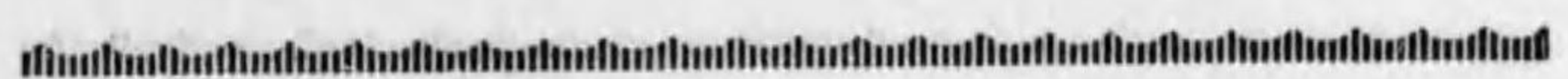
前橋商工案内



—前橋商工業案内目次—

|      |         |    |
|------|---------|----|
| (一)  | 前橋の大観   | 一  |
| (二)  | 前橋市の沿革  | 一  |
| (三)  | 地勢と人口   | 四  |
| (四)  | 前橋市の現在  | 五  |
| (五)  | 前橋市の商工業 | 七  |
| (六)  | 一、商業    | 七  |
| (七)  | 商業の概要   | 七  |
| (八)  | 繭絲取引    | 九  |
| (九)  | 市場      | 一〇 |
| (一〇) | 倉庫      | 一〇 |
| (一一) | 商業組合    | 二  |
| (一二) | 工業の概要   | 三  |
| (一三) | 生絲      | 三  |
| (一四) | 玉絲      | 六  |
| (一五) | 撚絲      | 七  |
| (一六) | 織物      | 八  |
| (一七) | 眞綿      | 九  |
| (一八) | 竹細工     | 九  |
| (一九) | 麵類      | 九  |
| (二〇) | 木工      | 一〇 |
| (二一) | 履物      | 一〇 |
| (二二) | 漬物類     | 一〇 |





|               |       |    |
|---------------|-------|----|
| 電 話           | ..... | 三〇 |
| 電 報           | ..... | 三〇 |
| 其の他の産物        | ..... | 三三 |
| 澁 粉           | ..... | 三三 |
| (三) 前橋市の金融    | ..... | 三三 |
| 銀 行           | ..... | 三三 |
| 郵便爲替貯金        | ..... | 三四 |
| 信用組 合         | ..... | 三四 |
| 無 盡           | ..... | 三五 |
| 質 屋           | ..... | 三五 |
| (四) 前橋市の通信と交通 | ..... | 三六 |
| 一、通 信         | ..... | 三六 |
| 郵便及郵便局        | ..... | 三六 |
| 電 信           | ..... | 三六 |

|                 |       |    |
|-----------------|-------|----|
| 電 話             | ..... | 三七 |
| 二、交 通           | ..... | 三七 |
| 道 路             | ..... | 三六 |
| 前橋驛の沿革と貨物集散状況   | ..... | 三六 |
| 地 方 鐵 道         | ..... | 三六 |
| 乗合自動車           | ..... | 三六 |
| (五) 前橋市の商工業指導機關 | ..... | 三六 |
| 群馬縣商品陳列所        | ..... | 三六 |
| 群馬縣前橋工業試驗場      | ..... | 三五 |
| 前橋市役所           | ..... | 三六 |
| 前橋商工會議所         | ..... | 三六 |
| 前橋市商店聯盟         | ..... | 三六 |
| 前橋工業會           | ..... | 三六 |



## 前橋商工案内

### 〔一〕前橋の大觀

#### 前橋市の沿革

名にし負ふ大利根の流れに臨み老松の間にそり立つ縣廳舎は縣會議事堂、群馬會館、裁判所、警察練習所、教育會館を加へ宛然官廳街をなし、東京丸ノ内を髣髴させるものがあり此處が厩橋城のあつた所とは思はれない程近代化して居る。今は唯僅かに残る喬松、お城の壕に揺ぐ芦の影に依つて興亡幾變遷の昔を物語つて居るに過ぎない。

「汝に關東の華を興ふ」とは慶長の昔徳川家康が其臣、酒井重忠に厩橋城移封を命じたる時の言葉で、又古歌に「都よりたづねくるまの里人はひとね川をやわたらざらまし」とあり古來より既に本市は樞要の地なるかを察することが出来る。

厩橋城が何時頃出来たかと言ふと色々の説があるが文明年間上杉の臣箕輪の城主、長野左衛門尉此の地に城を築き、其の一族厩橋氏代々居住したるものと推定されてゐる、上杉氏衰ふるや武田・北條の諸氏が争奪する處となつて其名漸く高くなつた。殊に永祿十年上杉謙信が此の地に在るや武



田・北條の二氏が聯合して五萬六千の大軍を擁し關東平野を馳驅して厩橋城を攻めたが遂に抜くことが出来なかつた。其後謙信歿し、武田勝頼代り厩橋城主となつたが、天正十年に勝頼は天目山の露と消え、織田信長の家臣瀧川一益が上州に入つた。然るに信長本能寺の變に遭ふや一益は僅三月にして此處を去り、復た北條氏の有に歸し、其臣織田彦四郎松田兵部大輔等之れを守護してゐたが天正年間徳川氏が關東の地を領するに及んで徳川の幕下に歸し最初の城主は平岩親吉となつた。その後慶長六年酒井重忠がこれに代り城主となつた。

今より凡そ三百三十餘年前である。四代目の忠晴は大老となり二十一萬三千石を領し下馬將軍の稱があつた當時本市は富はふえ全く面目を一新するに至つた。その後天下は平和が久しく續き商人等が續々集合しそれ等によつて新しく城下町として發達したのが桑町・板屋町（今の立川町）・堅町・横町（横山町）・天川新町等で外に武商家敷として百軒町・向新町・萱町・神明町・愛宕町・十五軒町・諏訪町等があり人口も非常にふえ戸數凡そ四千に及んだ、當時の俗諺に

どん／＼ちやか／＼板屋町

天川新町十八郷

十八郷には倉がない

閻魔がたまげて尻を垂れた。

とあり、その當時の前橋の有様が想見される。

寛延二年酒井侯が姫路に移り姫路の松平大和守直賢十五萬石を以て厩橋城を賜つた。在住十九年の後明和四年大洪水があり、城礎崩壞の爲武州川越へ移つた是れからの前橋は荒廢の途を辿るばかりで日に窮乏甚だしく嘗て四千あつた戸口も、次第に減じ僅かに八百戸になつてしまつた。

約百年の間廢城となつて居たが、文久三年松平大和守直克、舊城を埋めて川越より移り約五年に互つて築城が行はれ、再び十七萬石の城下として、商賈軒を並べ繁盛を復する事が出来た。然るに慶長三年十二月王政復古の大號令が發せられて時世は一變し明治の世となつた。

明治二年藩制施行に依り前橋藩と改られ、同四年前橋縣、尋いで群馬縣となつたが、同六年群馬縣廢せられ熊谷縣の管轄となり、同九年再び群馬縣を置かれ縣廳を舊城内に設けられた。

明治二十二年市町村制施行に際し、前橋町となり同二十五年四月一日市制施行し前橋市となり現在に及んだのである。

昭和四年十一月には都市計畫區域、昭和八年五月都市計畫地域として認可され、今や人口九萬を有し、群馬縣廳を始め各官衙學校等本市に集り、本縣政治教育の中心たるのみでなく、又商業工業の中心地として、又本邦に於ける有數なる製絲業地として遠近にその雄名を馳するに至つたのである。



## 地勢と人口

前橋市は群馬縣の中央より稍々南に位し上野平野の中部にあり、北東南の三方は勢多郡に接し、西は利根川を隔て群馬郡に接し東北に赤城山を、榛名山を西北に、遠く西南に妙義を望み、大利根の清流を脚下に眺め相映する風光極めて明媚である。利根川より取入る二大用水の一、廣瀬川は市の中央を貫流し、又桃木川は東部を流れ各支流を分ちて市内を縦横に通じ水利頗る便である。東西一里六丁、南北一里十四町にして國道は東西に縣道は南北に通じ、市道は幾條となく四方に及んで運輸交通を便にし、本市より鐵道高崎線に依り東京へ二時間半、上越線により三時間にして新潟縣へ、兩毛線により一時間にして栃木縣に達する事が出来る。

温泉場、伊香保、四万、草津及赤城等へは本市より上越線、電氣鐵道、自動車等にて一時間乃至三時間にて達する事が出来交通頗る便利である。

本市の人口は逐年増加を示し、市制施行當時（明治二十五年）は戸數五千六百五十三戸人口三萬千九百六十七人であつたが、爾來幾多の變遷を経て増加を見、昭和十年國勢調査の結果によれば

戸數 一萬六千九百五十  
人口 八萬六千百人

にして人口、戸口共に三倍餘の増加を示してゐる。

## 前橋市の現在

關東平野その西北に盡くる處上毛三山の雄赤城及榛名の連峰は市の北面に接し、その突兀たる岩塊の奇を誇る妙義と、雄大な淺間の噴煙とを遙か西方に眺め、關東平野の大動脈たる大利根の流れに臨み、平野盡きて山嶽、河川の三者相接するところに我が前橋市は位して居る。東京より約三十里古來より縣下主要物産の王座を占むる繭及生絲の集散地として「絲の街」の誇りを擅にしてゐる。製絲工場七十六、玉絲工場四十四、撚絲工場一八八、織物工場十三、以上の工場に働く男女工一萬千五百六十三人に及びこれらの人々の手によつて約二千二百萬圓の製産額を見、時に消長ありと雖も、この蠶絲業の一進一退は絲の街前橋及當地方に於ける景氣のバロメーターとなつてゐるのである。

然しながらこの蠶絲界は昭和五年以來依然として不況の淵に沈淪し、政府及當業者の必死の努力に多少の光明を認め得たが業界の前途は多難なりといふべきである。蠶絲業の更生と共に多角的産業都市にせよとの聲は商工會議所を中心として勃然として起り、有志の奔走に依つて時代の寵兒ステープルファイバー工場の出現を見、雜工業の再認識は木竹業の發展となり斯の如き不斷の努力は近き將來に於て一大産業都市として飛躍を見るであらう。

商業地としての前橋も蠶絲業の衰退と新配給機構の出現により前途に暗影を投じてゐるが業者の



一致團結の力を以て商權の擴大に努力が續けられてゐる。本市の背後には東西六里、南北七里、周圍實に二十七里の裾野を引く名峰赤城山あり、六月絢爛として咲き誇る躑躅、夏のキャンプ、秋の紅葉、冬のスキーに四季登山客の絶ゆる事なくその風光は普く都人士に膾炙し、一躍その存在は有名になり昭和十年度の登山者二十萬人その消費額三十萬圓に上つてゐる。本市はこの物資供給の地位にあり種々な施設と相俟つて偉大な發達を遂げた。又附近には木曾神社、豊城入彦命の御陵墓と傳へられる二子山の古墳、市内には風光明媚な敷島公園二十四輩第六番御里御坊として名門の譽高き妙安寺、酒井家累代の御墓所として由緒多き龍海院等あり、史蹟、名勝等頗る多く、觀光地域として前途に多大の囑望を抱かせてゐる。かくの如く本市は縣廳所在地として政治都市たるのみでなく商工都市、觀光都市として多分の將來性を持ち市民の努力によつてはその成果期して待つべきものあるを確信するのである。

## 二二 前橋市の商工業

### 一、商 業

#### 商業の概要

本市の商業は往昔諸豪領土争奪時代は淋しい一都邑として何等見るべきものはなかつた。徳川家康が三百年の太平の基礎を江戸に求めるや諸將争奪の的となつた厩橋城主として平岩親吉を据えた是は直ちに轉封となり慶長六年酒井重忠が城主となり漸く都市の母たる陣營、即ち城下町が形成された。爾來本市の面目は一新し酒井忠學は廣瀬川の改修、商業教育の奨励等に力を盡した爲酒井侯の領土はふえ、續々商人等が集合し戸數凡そ四千に及んだと言はれてゐる。然るに酒井侯寛延二年姫路に移り、姫路の松平大和守直賢が城主となつたが明和四年城礎崩壞の爲武州川越へ移つた以後百年間の廢城は正に伸びんとする本市商業に取つて一大打撃であつた。

文久三年松平大和守直克舊城を埋めて川越より移り約五年に互つて築城が行はれた。これがため商人等が入込んで来てにはかに昔の繁榮を取戻す事が出来た。

本市は古來より毎月四・九の日を市日としてゐる。即ち前橋風土記には

「一市肆在ニ本町ニ者以ニ毎月日六次四九之日ニ定爲ニ商會之期ニ四之日者商聚ニ近城之町ニ名日ニ上肆ニ



諸品最多九之日者商郡ニ遠城之町ニ郷人呼日ニ下市ニ集品不殘」

とあり、四・九の日を市日とし繭絲を初め一般商品の取引を爲すを常例とし、大正の末期に至る迄近郷近在を始め遠く縣外よりも來橋し、商況活潑を極めてゐたが昭和に入るや繭絲類の取引が日曜、火曜に變り爲に全く其の影を没するに至つた。今は唯僅に苗木其の他の出店あるに止まつてゐる。

斯の如く本市は市日を中心とせる商況活潑なりし爲、商店經營の改善照明の共同施設等は全く近年の事に屬し、多少其面目を一新したるは明治四十三年共進會開催以後である。其後製絲業の隆盛と相俟つて商業も又牢固たる地歩を占めた、本市産業の根幹である製絲業が比較的盛んな中は商人も景氣繁榮を謳歌し其の美酒に酔ふて商店經營の改善等の些事に意を用ふるもの少かつた。

然るに昭和五年金解禁以後に於ける蠶絲業逐年の不況は農村の購買力を全く涸渴せしめ新配給機關たる産業組合運動の熾烈と相俟つて本市商業の衰退を招くに至つた。此時代と景氣の變遷に對し商工會議所を中心として不況對策の繁榮策が考究され大正十五年より毎年十月舉市一致の賣出が舉行され顧客吸收策を講じて居る事は、自由競争に陥り易き商人をして、團體的訓練を自覺させ商店經營に一大示唆を與ふるものとし近年各地に於て取りつゝある所である。

近年時代に即せる經營方法の改善、合理化を行ひ又商業組合を組織して協同事業に進出し商店街の共同施設にも着々手を染め其の更生策を眞摯に研究し、又百貨店の出現と相俟つて小賣店舗の照

明、陳列の改善等に面目を一新せり。桑町、榎町、横山町、連雀町、立川町等は商店街として日夜雑踏し、堅町は問屋町として本町は繭絲取引の中心地として榮えてゐる。

繭絲取引

繭絲取引は遠く舊幕時代に初まつたが、其の大いに發達したのは横濱開港に際して外國商館に生絲の直賣を試みたるに依るものである。

爾來幾多の變遷を見、遂に今日の盛況を見るに至つたが、實に製品の統一、商取引の正確、敏速に依るもので、又近く伊勢崎・桐生・足利・秩父・飯能・八王子等の機業地を控え、其の取引を益々増加せしめてゐる。今や全国各地の機業地と唇齒輔車の關係を保ち製品の改良統一に努め、前橋繭絲の聲價日一日と熾んになつて居る。

昭和十年内に於ける取引數量は次の通りである。

| 品名  | 取引數量    | 同上價格       |
|-----|---------|------------|
| 生絲  | 三五、四一五貫 | 一、一四九、三六八円 |
| 細玉絲 | 二八、四七六  | 九〇三、七八八    |
| 太玉絲 | 二〇、一一五  | 四五七、一六一    |
| 本繭  | 一〇六、二四五 | 一、〇九六、一四八  |
| 玉繭  | 一四五、七七三 | 一、一六〇、八九三  |
| 眞綿  | 二、六二八   | 六五、七〇〇     |



市場

青果市場、堀川町に株式會社前橋青果食品市場、石川町前橋青果市場、岩神町前橋北部青物市場、諏訪町前橋中央青物市場、一毛町東部青物市場、前代田前橋食品市場の六ヶ所にして、此等市場に向つて送り出さるゝ蔬菜、果實の生産地は縣下は勿論、埼玉・茨城・静岡・山梨・愛知・新潟・長野の各縣に及び非常に盛況を呈してゐるが、一ヶ年間の賣上高四十萬圓に達し、此等の青果物は七分は市内に於て消費され、三分は沼田・吾妻・長岡市等へ送り出されて居る。

魚市場、横山町前橋共同魚市場、紺屋町海産物食料品市場の二ヶ所があり、一ヶ年間の取扱高三十萬圓に上り、市民に新鮮な魚類を供給してゐる。

倉庫

明治二十九年資本金二十萬圓を以て設立された上毛倉庫株式會社を始め前橋合同運送株式會社其他銀行倉庫部等があり、蠶絲業者其他の利用に供せられてゐる。

前橋市内銀行及倉庫會社貨物在庫調 (昭和十一年五月末)

| 品目  | 個數     | 量           | 價額           |
|-----|--------|-------------|--------------|
| 春本繭 | 四三、七七七 | 二二一、六八〇、八〇〇 | 三、一三九、五七二、〇〇 |
| 秋本繭 | 一〇五    | 四一七、〇〇〇     | 五、〇〇〇、〇〇     |
| 春玉繭 | 五一〇    | 三、〇七〇、三〇〇   | 二四、八七六、〇〇    |
| 秋玉繭 | 四七〇    | 二、六五八、一〇〇   | 二二、四〇一、〇〇    |

| 支那        | 生絲      | 玉絲        | 内國        | 大豆         | 小豆        | 雜穀        | 雜肥料       | 食料品     | 雜品      | 合計           |
|-----------|---------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|--------------|
| 二四三       | 一二五     | 三三七       | 八二一       | 三、九九五      | 二、〇一〇     | 三〇        | 一四九       | 一二一     | 一七九     | 九二四          |
| 一、三一九、一〇〇 | 六二五、〇〇〇 | 三、三〇二、一九二 | 七、四八三、三七〇 | 一一、三二一、〇〇〇 | 二、三二一、〇〇〇 | 三、八〇〇、〇〇〇 | 二、三九五、〇〇〇 | 八二〇、〇〇〇 | 八九五、〇〇〇 | 三、六三二、三七八、〇〇 |

商業組合

商業組合は中小業者をして協同團結の力によつて、其の自力更生を可能ならしめんとする趣旨の下に生れたものであつて、自己の經營を科學的に改善し、其の組織を社會的に合理化することに依つて商業の向上發展を圖らんとするものである。現在本市に於て設立の認可を受けたるもの五組合あつて組合事業も着々進行し何れも尠からざる成果を收めつゝあり、本所の指導に依り續々新設



され中小業者の自力更生機關としてその發展が期待されてゐる。

|                |       |
|----------------|-------|
| 群馬縣中部化粧品商業組合   | 市内立川町 |
| 前橋市酒類小賣商業組合    | 同 田 町 |
| 前橋市乗用自動車運輸商業組合 | 同 本 町 |
| 前橋米穀小賣商業組合     | 同 本 町 |
| 群馬縣度量衡器計量器商業組合 | 同 桑 町 |

### 二、工業

#### 工業の概要

利根の支流、廣瀬・桃木の二川は市内幾多の分流と共に安價にして且無盡藏なる動力を供給し過去に於て本市工業の發達を助けたる事は著しきものである。

而して工業の經營漸く大なるに及んで、本縣は山川の豊かな爲、電力計畫年毎に興り動力に不足なく是等の動力の利用によつて今日の發達を見たのである。本市の重要物産たる生絲は徳川時代既に發達し明治初年に入りて外國の器械を購入し、明治十年以後漸次家内工業より機械工業へ小工業より大工業へと轉換した。時代の進運に伴ふ經濟力の發達は益々物資需要の激増を促進し、特に金融機關の完備と製造技術の改善とは兩々相俟つて一層生産の多岐産額の増加を加へて發展し、今や工

業従業者數千三百餘戸、生産總額約二千三百万圓に上り、大工業より小は家庭の副業的工業に至る迄近時著しく其面目を改めた。

而して本市主要産業は生絲、玉絲、撚絲、織物等の纖維工業にして今此處に詳説する迄もなくあまりに全國的に有名である。然しながら本市を商都市としてより以上發達させるには各種雜工業の振興發達に俟たなければならぬ。近時筆筒、洋家具、竹細工等の各種雜工業が市の助力と當業者の自覺と相俟つて著しく發達せしは喜しき事である。濠洲の關稅引上に伴ふ我國の通商擁護法の發動により羊毛輸入に異狀を與へ爲に人造纖維の大發展を約されて來た。即ち本市が朝野を擧げて誘致した日本人造纖維株式會社（資本金貳百五十万圓）は岩神町工兵バラック跡二万一千坪に工場を設立し既に操業を開始して居るが、化學工業に乏しい本市に取つて一大福音と云はなければならぬ。かくの如く本市工業の前途は將來に期待させる事多大である。

生 絲 (年産額千二百二十四萬六千八百圓)

生絲は我が國輸出品の大宗にして、本市に於ても又第一の物産であると共に、當地の生命線である。

生絲の賣買は天和二年酒井河内守が生絲市場を本町に開き毎月四・九日を定市日と取引を爲さしめたるに始まり最近に至る迄此日を定市日としてゐたが、機業地の關係で日曜、月曜にかはり取引されてゐる。



製絲業は和銅六年以前より既に行はれ、爾來次第に改良發達され、特にその發達に力あつたものは寛政年間に於ける有名なる上州座繰器の發明があり、製絲業勃興の機運は茲に萌されたのである。次いで安政六年横濱開港により、本市の道具屋文藏（故下村善太郎氏の手代）が佛國二十番館に前橋絲の販賣をなし、次で中井忠兵衛が提絲二十八個を同館に賣捌き生絲輸出の途を開いた。實に我が生絲の海外輸出の嚆矢である。明治三年には前橋藩士速水堅曹氏（後の富岡製絲所長）は絲價上昇と共に粗製濫造の弊を憂ひ、瑞西人シ・ミウラー氏を傭聘し、岩神町に六人取の器械場を新築し事業を開始したが、本邦に於ける洋式繰絲の先驅にして製絲改良の急先鋒であつた。

爾來斯業改良の機運を促し明治十年一番組より六番組迄組織され明治十一年一月には座繰改良の目的を以て製絲原社が設立された。

明治十一年九月 明治天皇陛下東北御巡幸にあたり、畏くも製絲原社に鳳輦を駐めさせられ親しく製絲場を御巡覽遊ばされ社長深澤雄象氏を召し金百圓を御下賜あらせられた事は本市の光榮であるばかりでなく、市民の誇とする所である。明治十六年颯斗絲及屑物の粗製濫造を防ぐ爲、前橋屑絲改良組合設立され、翌十七年には蠶絲改良所を設け品質の統一に努めた。

然しながら當時の製絲は殆ど家内工業の集積せられたもので輸出の際品質統一せず絲價高低に基きて産額一定せず、絲價上昇すれば全市座繰の響に滿ち低下すれば音なしの奇象を繰返した。明治二十年來の恐慌に依り遂に製絲組織の革命を促し明治二十二年交水社は座繰釜掛製絲の將來性乏し

きを覺り率先して器械取製絲工場を設立した。

明治四十年以後當業者は各地視察の結果益々器械工業組織に非ざれば其の發展の至難なるを感じ工場經營に變更する者多く大正三年以來座繰製絲の數を減じ、今や全く器械取工場に轉換するに至つたのである。交水社は明治十一年の創立にして初め合資會社となり、更らに株式會社に變更し明治四十二年産業組合法に更め更に昭和十一年六月蠶絲業非常時に乗り切るべく百万圓の株式會社に改組し交水製絲株式會社が生れたのである。本市産出の生絲の大半は同社の取扱に係るものにして交水社の歴史は本市製絲業の變革史でこの改組に依り他日の發展が期待されてゐる。

昭和七年國用生絲の製品向上の目的を以て工業試驗場に生絲検査所設置され、正量及品位の検査を施行し製品の向上を圖つてゐる。

本市に於ける生絲工場七六、釜數六千六百八十三この工場に働く女工六千三百八十七人、男工九百六十七人にして、生産額は數量三十万八千五百八十二貫、價格千二百二十四万六千八百圓、本市生産額の約五〇%を占めて居る。昭和五年以來不況に沈淪しつゝある我が蠶絲業界は正に非常時に依りて前途は尙多難なりと云ふべきである。然し乍ら業者は不況と闘ひながら、共同施設組合等に依りて自力更生への途に努めて居り、各方面の生絲消費宣傳と相俟つて前途に光明を見出し得た事は喜びに堪へない所である。



玉絲の製造は實に我が群馬縣を以て濫觴とし現に玉絲の特産地として名高い三州豊橋の玉絲は本縣勢多郡小淵シチ女が豊橋二川に於て教授したものである。

玉絲の起源は審でないが之が發祥地は本市を距る北方二里勢多郡富士見村大字石井の農家に於て織度太き俗に「拜ミ絲」と稱する玉絲を製造したるに創まり、製法は煮繭する緒を求め之を兩掌の間に挟み撚掛け抱合を施し前方に小棒を廻轉する様に簡單なる裝置を施し棒を指先を以て廻轉せしめ繰絲した、此れより以前に在りては玉繭は眞綿原料に使用するの外、繰絲不可能とせられたるも漸次改良工風を凝らし、遂に座繰器により太玉絲を製造するに至つた、其後漸次改良を加へ遂に細玉絲と稱する生絲の代用品を製造するに至りたるも、未だ家庭工業の域を脱せず偶々明治卅七年七月龜田屋製絲所が率先し蒸汽々罐を据へ、蒸汽繰絲を開始したるに端を發し明治四十三年を劃期とし爾後蒸汽繰絲の勃興を促すに至り、茲に漸く工場組織の形態に變遷し繰絲技術又著しく進歩し隨つて製品の需要供給愈々増大し銘仙織物の原料絲として缺くべからざるの盛況を呈し、自然粗製濫造の弊に陥るの虞あるを以て、大正九年七月現在の同業組合を創立し之が取締りを圖り、亞で大正十二年十を設置し組合員の製品に對し強制検査を施し製品に格付を行ひ營業上の弊害を矯正し商取引の圓滿を期月製品検査所し製品の聲價を宣揚し今日の隆昌を見るに至つたもので生絲に次ぐ重要物産である。昭和十年中に於ける産額は數量五萬三千貫、價格百六十四萬二千圓にして工場數四十四、釜數二

千五百三十三、従業員男百六十五人、女二千七百八十八人、合計二千九百五十三人である。

## 撚

## 絲

(年産額七百二十六萬八千六百五十圓)

蠶絲國たる本縣の中心地前橋は蠶絲集散地となり、繰絲、機織の勃興と共に撚絲需要は本市に撚絲加工工業を創始せしめた。即ち嘉永・安政以後明治初年に至るまで横山町に絲類商萬屋源八が八丁車を建て、撚絲製造に従事したのを本市撚絲の創始者と稱せられてゐる。其後明治三年勝山源三郎は撚絲器械三臺を製作し、翌年之を越後屋龍造、木屋平助の兩人に譲り事業を開始せしめたが、當地方の疲弊甚だしきを憂ひ、殖産興業に資すべく此舉に出でたるものと云はれてゐる。

深澤雄象、速水堅曹等が、大渡に於て洋式器械製絲所を經營せる時安井與左衛門は野州より長山多平を迎へて撚絲業を創始せしめたが、其後工場を經營するもの續出し一路發展の徑路を辿つて來た。明治二十四年八王子機業地が火災の爲一時破壊の運命に遭遇した。之が爲、伊勢崎は大躍進の機を捉へ唯一の供給地たる、本市の撚絲は之を動機として一進境を示したのである。

日清戰役後の財界の好況時代には撚絲事業の經營にも一大革新を促し漸次工場の擴張増設を見桐生・足利・秩父等の需要を示し更に飯能・八王子・青梅・所澤等の需要も年を逐ふて旺となり近年に至り、靜岡・新潟・結城・館林等の新興機業地の需要開拓を見るに至り、一大飛躍をなすべき好機は相踵で到來し、其の販路の益々擴大せらるゝと共に又生産組織の上にも改良を加へられ、家内工業の域を脱して工業的組織に向つて改善せられ、製品の改良、新考案の普及と相俟つて益々向上



發展を見せてゐる。昭和九年十月其の大部分を占める秩父向撚絲の品質向上、出荷、統制の爲共同荷扱所を設置して検査を勵行し、前橋撚絲の聲價向上の爲努力してゐる。昭和十一年一月組合員有志が三山編織研究所を設置し絹メリヤス工業を開始しその製品は東京デパート等に進出し一部は海外輸出を見る様になつたが斯業の隆昌期して待つべきものがあらう。

昭和十年中に於ける撚絲生産額左の如し。

工場百八十八、錘數七萬五千錘、職工千三十八人

| 生 産 額 | 數 量               | 價 格           |
|-------|-------------------|---------------|
| 生 絲 撚 | 一一六、四六〇貫          | 四、二八〇、二七二圓    |
| 玉 絲 撚 | 八七、七二五貫           | 二、六八〇、五八六圓    |
| 人 絹 撚 | 二七、九七二貫           | 三〇七、七九二圓      |
| 合 計   | 二三三萬二千五百五十七貫      | 七、二六六萬八千六百五十圓 |
| 織 物   | (年産額九十六萬七千三百二十五圓) |               |

本市は生絲、玉絲の産地として原料の豊富なるを以て織物産地として有利にして多少の生産はあつたが、世人の注意を惹き本市の産業として有力なるに至つたのは、明治四十三年勝山益太郎氏が力織機を應用して大規模な工業組織を以て織物業を開始してからである。現在はスパン・クレープを製織し海外需要増進と相俟つて益々産額の増加を來し、數量一萬四千七百五十五ヤール、價格三

十八萬千九百九十圓に及び印度、濠洲、エヂプト、英本國等へ輸出されてゐる。生絹は約九萬二千二百四十疋、價格四十四萬五千五百六十九圓の産額あり、東京・大阪方面へ販路を有し、銘仙は二萬九千七百三十二反約十三萬九千七百六十六圓の生産あり此の織物類は蠶絲類に次ぐ重要物産として、前途益々有望と成つた。

工場十三 職 工 男 八十三人 女 三百五十五人  
眞 綿 (年産額五萬六千七百六十圓)

眞綿は本市特産物の一にして古くより製造せられたもので未だ工場組織に至らず、家内工業に屬してゐるが專業九戸、産額二千五百八十貫價格五萬六千七百六十圓に及び、其の販路は東京・岩手・山形・福島・新潟の各地へ移出せられてゐる。

竹 細 工 品 (年産額三萬六千圓)

本縣は良質の竹を産し従つて本市に於て竹細工の製造も行はれ、年々講習會の開催に依つて製品の向上を來し篠火鉢、衣裳籠、花籠、文庫等其の主なるもので年産額三萬六千圓である。特に篠火鉢は東京・大阪方面へ移出され多大の好評を博し竹細工前橋の聲價一段と擧れり。

麵 類 (年産額十六萬七千九百八十圓)

本縣は麥の産出に富み従つて小麦粉の産出多く、製粉事業の發達を促し、機械製麵の製造勃興した。昭和七年當業者は前橋製麵共販組合を組織し共同一致製品の改良、販路の擴張に努めてゐる。



其の販路は新潟・富山を始め千葉・茨城・福島・盛岡・青森・秋田方面へも移出され數量二十萬六千九百貫、年産額十六萬七千九百八十圓にして益々増加してゐる。

木工品 (年産額四十六萬三千九百五十圓)

主なる製産品は箆笥、茶箆笥、火鉢、洋家具等にして年々展覽會品評會の開催又は各地の博覽會出品等によりて發達を圖り又當業者は各地を視察し之れが改良を圖る等其の品質年々向上し、年産額四十六萬三千九百五十圓に達し、特に箆笥は前橋箆笥として東京・横濱を始め最近は大坂・京都・北陸方面へも移出さるゝに至つた。

履物 (年産額十八萬六千三百圓)

當地方は桐材の産地として知られ、従つて本市に於ては桐下駄の製造盛んで東京方面へも移出されて居り、講習會等を開催して製品の上を圖つて居るが従業戸數九十二、一ヶ年の生産額は約十八萬六千三百圓に上つてゐる。

漬物類 (年産額二十萬圓)

漬物類に新進漬其他があり、昭和三年製造を開始したもので、東京・東北・北海道・樺太・朝鮮・滿洲方面迄販路を有し産額二十萬圓である。

麩類 (年産額五萬三千二百五十四圓)

未だ家内工業の域を脱しないが製造家十名、産額五萬三千二百五十四圓、敷島麩、乾世麩、車麩、

白玉麩等で東京・北陸方面へ移出されてゐる。

澱粉 (年産額二十八萬一千六百圓)

澱粉は麩生産の副産物として生る、現在約二十八萬一千六百圓の産額を有し東京・埼玉・栃木・宮城・青森・北海道・秋田・岩手・静岡方面及兩野機業地へ移出されてゐる。

其他の産物

|        |                     |         |                     |
|--------|---------------------|---------|---------------------|
| 味 噌    | 五八、四九六 <sup>四</sup> | 皮革製品    | 三六、四七〇 <sup>四</sup> |
| 染 物    | 三六、二四三              | 石 材     | 一四、八六〇              |
| 紙 製 品  | 四一、七二一              | 銅 器     | 一五、六〇〇              |
| 鐵 製 品  | 五九、七八〇              | 鋳 力 製 品 | 一九、二〇〇              |
| 農用機械器具 | 四三、二八〇              | 傘       | 一六、一五〇              |
| 煉 炭    | 四一、〇〇〇              | 提 燈     | 一八、〇〇〇              |
| 菓 子 類  | 二八〇、三〇〇             | 製 氷     | 三四、一二〇              |
| 清涼飲料水  | 一四、六八〇              |         |                     |







郵便爲替貯金

前橋郵便局昭和十年度に於ける郵便爲替及貯金取扱高等を擧ぐれば左の如くである。

|      | 受入     |              | 拂戻     |           |
|------|--------|--------------|--------|-----------|
|      | 口数     | 金額           | 口数     | 金額        |
| 郵便爲替 | 一九、五四六 | 三九一、八四七、三八   | 二六、九七三 | 五二、九六三、〇五 |
| 郵便貯金 | 四九、〇〇四 | 七四一、四六五、八六   | 一九、〇二五 | 七三、九四一、八六 |
| 振替貯金 | 一四、三三七 | 一、五〇一、四七六、五七 | 三、八四四  | 五九、一三二、五九 |

信用組合

産業又は經濟資金の貸付と貯金の便宜を圖る目的の下に組合員相互の物質的協同と精神的結合に依り生れたのが信用組合である。

本市の信用組合は前橋信用組合（横山町）及前橋中央信用組合（堅町）であつて、前者は大正十三年十二月、後者は昭和五年四月の設立で共に成績良好にして庶民金融機關として活動しつゝあり昭和十年末の事業概況を記すれば左の如くである。

|        |            |
|--------|------------|
| 組合員数   | 二、六六九人     |
| 出資總額   | 三五九、七六〇、〇〇 |
| 拂込済出資金 | 三一九、三五九、五五 |

|      |              |
|------|--------------|
| 諸積立金 | 五一、八三七、一四    |
| 借入金  | 一四七、五八二、三二   |
| 預ケ金  | 三六三、三七六、一〇   |
| 有價証券 | 八七六、九〇       |
| 貯金   | 一、一五七、八九三、一六 |
| 貸付金  | 一、二九一、五一四、四〇 |

無盡

群馬無盡株式會社は大正七年資本金二十萬圓を以て設立されたもので、中小商工業者の金融機關として活動して居る。昭和十一年六月末の業績左の如くである。

|      |             |
|------|-------------|
| 諸貸付金 | 三四五、二四〇圓    |
| 契約高  | 一三、九六六、八八四圓 |

質屋

市内の質屋營業者数は十三戸にして昭和十年中貸出高約十七萬圓にして其の利息は一圓以下三錢五圓以下二錢五厘以内である。

外に前橋市方面事業助成會經營の公益質屋は昭和七年六月開業したもので昭和十年度の事業は利用者九千三百七十三人、口数一萬三千五百四十八口、金額五萬五千十八圓三十錢に上つて居る。



### 〔四〕前橋市の通信と交通

#### 一、通信

##### 郵便及郵便局

前橋郵便局は曲輪町に在り一等局にして、三等局は横山町・本町・細ヶ澤町・新町・諏訪町・才川町・田中町・岩神町・片貝町に在り郵便切手賣捌所七六、ポスト九〇ありて通信上の便に供して居る。

昭和十年度前橋郵便局に於ける郵便物取扱高左の通りである。

|            |        |           |
|------------|--------|-----------|
| 引受数        | 配達数    |           |
| 通常郵便       | 四六、一一二 | 九、八五六、一一六 |
| 小包郵便       | 三〇、一五八 | 七一、五八五    |
| 書留郵便及價格標記  | 七九、八一九 | 一一八、〇三四   |
| 書留小包便及價格標記 | 八、五二九  | 一九、一五五    |

昭和十年の電報取扱数は発信五二、六三〇通。着信七七、六四五通で中繼三二、八一六通に達してゐる。電報扱局及電報扱数左の如くである。

|       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 電報取扱数 | 発信     | 着信     |
| 内國電報  | 五二、五八九 | 七七、五九三 |
| 外國電報  | 四一     | 五二     |
| 電報取扱局 | 前橋局    | 本町局    |
|       | 横山町局   | 前橋驛内   |

電話交換局は曲輪町に在り、加入者數一、九〇六名。

使用電話機數二、七六八を數へて通話頗る頻繁を極めて居る。

昭和十年中に於ける発信通話時數及自働電信設置場所を擧ぐれば左の通りである。

|             |      |         |           |       |         |
|-------------|------|---------|-----------|-------|---------|
| 発信通話時數      | 市    | 市内      | 八、二七六、九〇一 | 市外    | 四六〇、六三九 |
| 公衆用自働電話設備場所 | 前橋驛前 | 岩神町停留所前 | 榎町 前活館前   | 新前橋驛前 | 中央前橋驛前  |
|             | 前橋局内 | 横山町局内   | 敷島公園(夏季)  |       | 利根橋前    |

#### 二、交通

##### 前橋市の通信と交通











前橋市の通信と交通

市内を縦断して澁川町に達し伊香保に直通するものにして市内交通及浴客の便に供してゐる。  
 上毛電気鐵道は中央驛を起點として大胡・大間々等を経由、桐生に至り更に新大間々より太田・足利・館林を経て東武線に連絡し、東京淺草に通じて居る。同鐵道は昭和三年十一月開通せるものにして赤城山麓一帯の産業開發上非常に貢献してゐる。

乗合自動車

本市現在の自動車数は約二五五臺で内タクシー一二〇臺、貨物一三五臺にして年々増加の傾向を示しつつあり。猶本市より各地に向つて乗合自動車の便あり。今其の主なるものを擧ぐれば左の如くである。

| 營業者名          | 起點  | 終點     | 所要時間   | 料金(片道) |
|---------------|-----|--------|--------|--------|
| 前代田 毛武自動車株式會社 | 前橋驛 | 赤城山新坂下 | 五十分    | 一圓     |
| 同             | 前橋驛 | 敷島公園   | 十五分    | 拾錢     |
| 同             | 前橋驛 | 澁川—伊香保 | 五十分    | 六拾錢    |
| 同             | 前橋驛 | 澁川—沼田  | 一時間二十分 | 六拾錢    |
| 同             | 縣廳前 | 新伊勢崎   | 四十分    | 參拾錢    |
| 同             | 縣廳前 | 桐生市    | 一時間    | 五拾錢    |
| 同             | 縣廳前 | 玉村町    | 三十分    | 參拾錢    |
| 曲輪町 田島自動車部    | 前橋驛 | 藤岡町    | 五十分    | 四拾錢    |
| 本馬郡 藤岡自動車株式會社 | 前橋驛 | 箕輪町    | 三十五分   | 參拾錢    |
| 箕輪町 箕輪共愛會自動車部 | 前橋驛 | 箕輪町    | 三十分    | 參拾錢    |

| 營業者名            | 起點   | 終點   | 所要時間 | 料金(片道) |
|-----------------|------|------|------|--------|
| 細ヶ澤町 富士見乗合自動車商會 | 細ヶ澤  | 山口井  | 四十分  | 四拾錢    |
| 田中町 上毛中央自動車株式會社 | 田中町  | 高崎市  | 三十分  | 二十五錢   |
| 同               | 田中町  | 伊勢崎  | 四十五分 | 三十五錢   |
| 一毛町 上毛電気鐵道株式會社  | 中央前橋 | 大間々  | 一時間  | 四十五錢   |
| 岩神町 長岡屋乗合自動車部   | 琴平町  | 下野田  | 二十五分 | 三十錢    |
| 同               | 琴平町  | 群馬總社 | 十五分  | 十五錢    |



### 〔五〕前橋市の商工業指導機關

#### 群馬縣商品陳列所

商品陳列所は縣廳前其の壯麗を誇る群馬會館内に在り同所は元連雀町にあり、明治四十三年本市に共進會の際參考館として設立されたもので、閉會後、縣内主要物産を始め、其の他參考品を陳列し物産の改良及び販路擴張に努力して來たが昭和五年十一月御大禮記念として群馬會館落成するに及び陳列所も會館内に設置された。同所は縣下各地の物産を陳列し紹介の勞を執る外隨時展覽會、品評會を開催し又商品及び商取引に關する調査研究、圖案の研究、調製、特許實用新案、意匠及商標に關する相談等も行ひ益々産業の振興に努めてゐる。

尙出品者其他を以て明治四十五年陳列所の事業を協賛し、その目的の貫徹に資する爲出品協會を組織し、出品者相互間の連絡及び各自の調査研究上の便利を圖ると共に縣下物産の販路擴張上にも著しき効果を收めるに至つた。尙同會は陳列所と協力して年々工藝品展覽會を開催して居る。

尙現在の陳列品の主なるものは左の通りである。

- 生絲。玉絲。撚絲。酒。醬。油。菓子。下駄。罐詰。
- 紙。板紙。テープ。箆。筭。篋。絹加工品。竹細工。家具。織物。

#### 群馬縣前橋工業試驗場

本場は前橋市岩神町にあり其前身を群馬縣纖維工業原料檢定所と稱し大正十年四月の創立に係り翌十一年四月群馬縣工業試驗場と改稱し高崎・桐生・伊勢崎及館林に分場を置き由來十有六年斯業の研究、開發に努力し其效果見る可きもの多かりき。然るに偶々昭和十一年に至り時代の潮流は漸く本分場獨立の氣運を濃厚にし同年四月之れが實施を見るに至り、茲に於て本場は群馬縣前橋工業試驗場と改稱し専ら左記業務の試験研究を繼續するに至れり。

製絲、染織、撚絲檢定、國用生絲檢定、木工（挽物、家具、玩具）竹工

#### 一、製絲

蠶絲國群馬の中心工業をなす製絲の研究及之れが改良に力を致せる效甚大にして創設以來之れが創案の成果を見るも明にして全國に亙り業者の之れを實施せるもの少からず又幾多の考案は廣く創案者を刺戟し且つ斯業開發の指針となりたる效蓋し大なるものあり。

又他面教婦の養成に努め希望者は歳々採用人員の倍額に達し修了者亦百餘名を算し未だ就職難の聲を聞かざる盛況にして遠く縣外及海外より指導を乞ふ者少なからず、其他絹絲及蠶蛹に關する化學的研究、一般機械の改良に關する考研的指導等日も尙足らざる有様である。

#### 二、染織

前橋市の商工業指導機關



由來各方面と連繫を保持し絹竝に絹毛交織服地其他絹新製品等の研究試織に努め滞貨生絲に依る之等製織研究も一段落を遂げ相當良品の製織を見るに至り其一部は既に實用化しつゝありと雖も絹洋服地試験研究連絡會議に於ける本縣研究分擔事項と共に之が研究を持續し、更に範圍を擴大し各種化學的新纖維の研究に又蠶品種及製絲裝置の改良に伴ふ各種絹纖維の研究に力を致し之等各纖維の並行比較研究を行ひ各々其特長を發揮せしめ各纖維の並行的發展に向ひ試験研究を繼續しつゝあり。

### 三、撚絲檢定

當地方産出に係る玉絲及生絲撚絲は逐年販路の進展を得て益々其活況を示せるも近時漸く人絹織物の隆盛なるに伴ひ之等撚絲の不況を招くに至つた。故に當業者中には生産の調節と織物地風との新味を求めて變り撚絲に着目するもの多く殊に人絹機業の發達に従ひ人絹撚絲の産出は日に増加しつゝあり、故に變り撚絲の研究と人絹撚絲粗製品の防止とは現下研究の重點にして更に適切なる檢定方法の考究に努めつゝあり。

### 四、國用生絲檢定

昭和七年の新設に係り當時當業者は國用生絲品質の向上は内地織物品質に至大の影響を及ぼすものなると且つ絲價低落に當りては殊に品質を向上せしむるの要あることを痛感し爰に之が設立を見るに至れり。

由來品質の向上に努力し其成績見る可きもの多く殊に特殊の太絲の如きは絶對之れが檢定を要し無検査品の如きは顧客の省みざる處なり、而して檢定方法は何れも農林省生絲検査所の規程を實施し近時漸く之れが設備を増大するの必要に迫れる盛況にあり。

### 五、木竹工

本縣は木工品の原料たる竹木の産出甚だ多く而して竹材の發育に於ては其風土最も適するを以て良質の竹材は逐年移出の數量を増加しつゝあり、故に之等竹木の特性を利用し時代に適應する新製品の試作考究に邁進すると共に業者との連絡を密にし技術向上販路の擴大に努力しつゝあり、而して雜木利用の挽物に關しては市及當業者との協力に將た竹材利用に當りては前橋工業會の協力により、連年講習會を開催し講習生の長期養育に努め斯業向上の發展は先づ人物の養成にと目しつゝあり因に本年度更に木竹工の設備を擴充し新機械の設置と相俟つて今や完備の域に至り將來の活躍正に見るべきものあるを思はしむ。

### 前橋市役所

前橋市役所にては事業課に於て本市産業發展の爲各種の産業施設をなし當局の指導宜しきを得て近時各種雜工業發展し、著しき改善を見たり。

之が施設の概要を示せば、竹細工講習會、木工講習會、家具講習會、原動機講習會、板金講習會



菓子製法講習會、接客業者講習會等逐年開催し其製品は當所と協力して見本市、博覽會等へ出品し販路の擴張を圖りたる結果、篋筒、竹細工等は東京の外大阪方面へも販路を擴大し業者の努力と相俟つて前橋製品の聲價一段と擧揚するに至つた。

其他前橋商店聯盟、前橋工業會等へ補助金を交付して其の事業を獎勵し、又工場建設獎勵規程に依り五十坪以上の工場竝に其の附屬建物の新築増築の場合は市税附加税相當額を四ヶ年間交附するの外工場誘致の際には助成金を交付して之が誘致を可能ならしめ又市内商工業者をして先進都市の産業を調査せしめ以て本市産業發達の資料に供しつゝあり。

#### 前橋商工會議所

明治維新以來急激に進歩せる經濟生活の發達に伴ひ明治二十九年市内商工業者が前橋商議會を組織し、専ら商工業に關する諸般の調査研究を試みたのが、前橋商工會議所の濫觴である。然るに製絲業益々盛となり、物資の集散繁く、商工業の發展は商業會議所の必要を生じ遂に明治三十一年商業會議所條例に據つて本所は創立されたのである。爾來星霜茲に三十有餘年商工業の指導機關として遺憾なく其の機能を發揮し得るに至つた。

即ち本所は創立以來今日に至る迄本市商工業發展の爲に法規の制定改廢施行に關しては建議陳情し更に奔走努力し、或は商工業の利害に關する意見を表示し、又は行政廳の諮問に應じてその意見

を答申した事項は極めて多く、商工業發展の要旨たる財界の變動金融の状態、物價勞銀移出入貨物倉庫等の産業統計を調査し月報を發行して有權者に配布して参考に供し、又當業者の依頼に應じて商取引の照會、斡旋、物産の宣傳紹介各種の證明等をなし本市物産紹介の爲には見本市、博覽會等へ出品する外隨時土産品展覽會等を開催し又店頭裝飾競技會、店員表彰、實業講演會を開催して機能の發揮に努め又商工業者の利用も年々激増を見てゐるが經濟界の不況に伴ひ本所は姉妹團體たる前橋商店聯盟、前橋工業會及地區内商工業者と連絡統制を保ち機能の振作を圖ると共に本市商工業の隆昌發達に寄與せんとして居るのである。

又當所は昭和十年十一月十五日觀光案内部を設置し赤城山を中心として觀光客誘致を圖りパンフレット繪葉書等を發行する外展覽會其他へ出品して當地方觀光客誘致の爲第一線に立ちて活躍しつゝあり。

前橋商議會時代の事務所は田中町上毛倉庫株式會社内に、明治三十一年には本町三十九銀行に移轉し、更に明治三十九年紺屋町に移して所務を扱つて居たが、大正七年四月二萬圓の工費を以て現在の舊館を新築した、爾來本市商工業の異常なる發展は益々當所の利用激増し狹隘を感じるに至つたので昭和四年三月工費五萬餘圓を投じて増築工事に着手し同年九月竣成を見るに至つた。

一階食堂、二階は來賓室、役員室、議員室、圖書室、理事室、事務室等に別れ、三階は大ホールの堂々たる建物にして本市の美觀を添へて居る。



前橋市の商工業指導機關

尙議員、役員氏名竝に調査部員名左の通りである。

前橋商工會議所議員役員及顧問一覽 (昭和十一年七月現在)

| 議席   | 職業     | 住所      | 電話         | 氏名    |
|------|--------|---------|------------|-------|
| 第一番  | 製絲業    | 清王寺町五三二 | 五〇         | 奈良金太郎 |
| 第二番  | 酒類醬油商  | 榎町六     | 六五五        | 野村重太郎 |
| 第三番  | 食料品製造業 | 岩神町五八九  | 九〇六        | 籠島忠作  |
| 第四番  | 製絲業    | 萩町二四    | 一七七        | 金子文雄  |
| 第五番  | (缺員)   |         |            |       |
| 第六番  | 玩具商    | 桑町六     | 五七         | 今井豊次郎 |
| 第七番  | 建築請負業  | 榮町三一    | 七五一        | 佐藤榮太郎 |
| 第八番  | 撚絲業    | 小柳町一一   | 八二二        | 櫻井豊吉  |
| 第九番  | 繭絲業    | 才川町一〇二  | 六二六<br>五二五 | 大林峰太郎 |
| 第十番  | 乾物商    | 本町一二    | 六四二        | 石崎藤太郎 |
| 第十一番 | 米穀商    | 諏訪町三九   | 八四四        | 井上甚作  |
| 第十二番 | 撚絲商    | 才川町乙四一七 | 七一九        | 金井常治  |
| 第十三番 | 機械商    | 立川町三    | 七五九        | 増澤權三郎 |
| 第十四番 | 機業     | 片貝町七    | 七〇         | 勝山益太郎 |

株式会社群馬大岡銀行  
代表者 森村 堯太

合資会社三河屋本館本店  
代表者 小栗子之吉

田村 作太郎

鈴木 愛三  
前橋合資運送株式会社  
代表者 清水由五郎

小池 龜三郎

小林 武四郎

荒木 良三

森本 三太

深町 富八

丸下製絲聯合會社  
代表者 片倉 政雄

阿部 善太郎

羽生 田與作

高橋 八郎

|       |       |        |                |  |
|-------|-------|--------|----------------|--|
| 第十五番  | 會社員   | 本町九三   | 二三             |  |
| 第十六番  | 米穀商   | 曲輪町五   | 二五五            |  |
| 第十七番  | 製絲業   | 諏訪町六二  | 五〇六            |  |
| 第十八番  | 藥種商   | 桑町六    | 一、四三八<br>二、五一八 |  |
| 第十九番  | 會社員   | 堀川町乙一一 | 一、〇二三<br>二、〇二〇 |  |
| 第二十番  | 材木商   | 芳町五二   | 五五六            |  |
| 第二十一番 | 建築請負業 | 芳町六二   | 九三一            |  |
| 第二十二番 | 吳服太物商 | 桑町甲五二  | 四一二            |  |
| 第二十三番 | (缺員)  |        |                |  |
| 第二十四番 | 荒物商   | 曲輪町八二  | 六六八            |  |
| 第二十五番 | 醬油釀造業 | 横山町二七  | 二四             |  |
| 第二十六番 | 製絲業   | 萩町二〇   | 七〇〇            |  |
| 第二十七番 | 撚絲業   | 神明町一一  | 七〇九            |  |
| 第二十八番 | 料理店業  | 曲輪町一一二 | 一、〇〇八          |  |
| 第二十九番 | 製絲業   | 一毛町四二一 | 二六三            |  |

前橋市の商工業指導機關



前橋市の商工業指導機關

役員

|     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|
| 會頭  | 勝山益太郎 | 常議員 | 奈良金太郎 |
| 副會頭 | 鈴木愛三  | 常議員 | 田村作太郎 |
| 常議員 | 佐藤榮太郎 | 常議員 | 櫻井豐吉  |
| 常議員 | 森村堯太  | 常議員 | 大林峰太郎 |
| 常議員 | 阿部善太郎 | 理事  | 内田親章  |

顧問

|     |          |          |       |
|-----|----------|----------|-------|
| 第一番 | 前會頭      | 本町一五     | 竹内清次郎 |
| 第二番 | 同        | 連雀町二六    | 高橋源之助 |
| 第三番 | 群馬大同銀行頭取 | 才川町四九    | 平田健太郎 |
| 第四番 | 前橋市長     | 新町八二     | 江原桂三郎 |
| 第五番 | 會社員      | 横濱市中區根岸町 | 齋藤虎五郎 |
| 第六番 | 會社員      | 榮町二五     | 齋藤義太郎 |

前橋商工會議所調査部員名簿

|       |       |       |      |
|-------|-------|-------|------|
| 商業部部長 | 鈴木愛三  | 副部長   | 櫻井豐古 |
| 部員    | 今井豐次郎 | 野村重太郎 | 荒木良三 |
|       | 井上甚作  | 小栗子之吉 | 森本三三 |

前橋市の商工業指導機關

|         |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|
| 工業部部長   | 佐藤榮太郎 | 副部長   | 小林武四郎 |
| 部員      | 高橋八郎  | 增澤權三郎 | 籠島忠作  |
|         | 片倉政雄  |       |       |
| 理財部部長   | 森村堯太  | 副部長   | 阿部善太郎 |
| 部員      | 深町富八  | 羽生田與作 | 小池龜三郎 |
|         | 田村作太郎 |       |       |
| 交通部部長   | 奈良金太郎 | 副部長   | 大林峯太郎 |
| 部員      | 清水由五郎 | 金子文雄  | 石崎藤太郎 |
|         | 金井常治  |       |       |
| 産業部部長   | 田村作太郎 | 副部長   | 奈良金太郎 |
| 部員      | 阿部善太郎 | 大林峯太郎 | 片倉政雄  |
|         | 金子文雄  |       |       |
| 觀光案内部部長 | 鈴木愛三  | 副部長   | 奈良金太郎 |
| 部員      | 野村重太郎 | 今井豐次郎 | 森本三三  |
|         | 井上甚作  | 小栗子之吉 | 荒木良三  |
|         | 櫻井豐吉  | 清水由五郎 | 金子文雄  |
|         | 石崎藤太郎 | 金井常治  | 大林峯太郎 |
| 事務局理事   | 内田親章  | 書記    | 平岩藤吉  |
| 書記      | 山田寅壽  | 書記補   | 小林志げ  |
| 書記補     | 山田五郎  |       |       |



前橋市商店聯盟

中小商業者の疲弊困憊は數年來著しく殊に大資本の壓迫と購買組合の不當進出等の爲其の窮狀は農村と異なる所なく之が更生策は種々攻究されてゐるが前橋商工會議所商業部では本市の小賣業者の大同團結を圖る爲商業部を中心として昭和十年五月二十五日前橋市商店聯盟を創立せり。

商店聯盟は商業上の年中行事の開催、商店經營の研究等を主たる目的とし創立以來商店經營講演會、照明研究會、サービス賣出等を開催し昭和十年末には商業祭を開催して劃期的の大成功を收め本市商業發展上一大革新を齎らしたり、而して昭和十一年度に入りては商店街の發展と商店經營改善の爲商工會議所と共同して石川榮耀、佐藤傳衛兩氏を招聘して商店街及商店の診斷をし本市商業發展に資する所ありたり。

今後商店聯盟は現下中小商業の情勢と本市商店經營の實情とに鑑み各方面と提携して科學的經營を唱導し又本市の年中行事たる商業祭を連年十月開催し以て不況に喘ぐ中小商業者の更生に資せんとす。

役員氏名左の如し。

前橋市商店聯盟役員名簿

| 役員   | 職業   | 住所   | 電話    | 氏名    |
|------|------|------|-------|-------|
| 理事長  | 藥種商  | 桑町   | 四三八   | 鈴木愛三  |
| 副理事長 | 絲商   | 堅柳町  | 一一三   | 須藤安平  |
| 同    | 撚絲商  | 小柳町  | 八二二   | 櫻井豊吉  |
| 同    | 荒物商  | 曲輪町  | 六六八   | 森本三吉  |
| 會計理事 | 文房具商 | 連雀町  | 一、二三二 | 大類裕康  |
| 同    | 履物商  | 曲輪町  | 一、三二四 | 生方豊平  |
| 同    | 吳服商  | 榎町   | 六四二   | 小島幸一  |
| 同    | 乾物商  | 本町   | 八〇七   | 石崎藤太郎 |
| 同    | 麵類商  | 片貝町  | 一、二五〇 | 尾崎泰治  |
| 同    | 菓子商  | 横山町  | 一、八一四 | 堀米彌作  |
| 同    | 菓子商  | 榮町   | 一、四〇五 | 高野長次  |
| 同    | 菓子商  | 琴平町  | 一、四九四 | 室橋元雄  |
| 同    | 洋品商  | 桑平町  | 一、一七八 | 横地榮造  |
| 同    | 文房具商 | 細ヶ澤町 | 一、二六五 | 藤田銀造  |
| 同    | 荒物商  | 諏訪町  | 一、五三九 | 井上喜一  |
| 同    | ペンキ商 | 小柳町  | 一、五七一 | 細野清市  |
| 同    | 書籍商  | 立川町  |       | 關口茂三郎 |
| 同    | 履物商  | 堅柳町  |       | 八木清次郎 |
| 同    | 青物商  | 小柳町  |       | 北爪波藏  |

前橋市の商工業指導機關

四五



前橋市の商工業指導機關

|   |     |     |       |       |
|---|-----|-----|-------|-------|
| 理 | 時計商 | 横山町 | 一、五五九 | 寶生榮吉  |
| 同 | 吳服商 | 桑町  | 四一二   | 荒木良三  |
| 同 | 穀具商 | 諏訪町 | 八四四   | 井上甚作  |
| 同 | 玩具商 | 桑町  | 五七    | 今井豊次郎 |
| 同 | 穀類商 | 曲輪町 | 二五五   | 小栗子之吉 |
| 同 | 酒類商 | 榎町  | 六五五   | 野村重太郎 |

四六

前橋工業會

封建時代發生せる製絲は明治大正に入りて益々發展し絲の都として全國に冠たるは是處に詳説するまでもなく餘りに有名である而して製絲業盛んなる爲他の雜工業に手を染むる考なきは當然と謂はなければならぬ。

然るに昭和時代に入りて世界恐慌の嵐と新纖維工業の勃興は全盛を誇つた製絲業の不況を齎らして本市の産業政策をして一大轉向を餘儀なくせしめたり。

昭和八年十月八日日本市雜工業の振興發達を圖る爲前橋商工會議所工業部を中心として前橋工業會を設立した。

前橋工業會は業種三十六、會員約三百七十名を擁し設立以來工業祭、會員生産品展覽會、商標展覽會、竹細工講習會、先進工業地の視察等を行ひ本市雜工業發達の爲會員一致努力し市及商工會議

所の助力と相俟つて著しく進歩改善を見算筭竹細工等は特に躍進の跡著しく今後本市雜工業發展期として待つべきものがあらう。

役員氏名左の如し。

前橋工業會役員住所氏名 (昭和十一年三月二十四日改選)

| 役名      | 所屬組合名又ハ職業名 | 住所   | 電話    | 氏名                     |
|---------|------------|------|-------|------------------------|
| 會長      | 前橋商工會議所    | 榮町   | 七五一   | 佐藤榮太郎                  |
| 副會長     | 同          | 芳町   | 九三一   | 小林武四郎                  |
| 同       | 電氣         | 堀川町  | 三六四六五 | 東京電機株式會社<br>前橋出張所長星野義衛 |
| 同       | 前橋商工會議所    | 萩町   | 七〇〇   | 片倉政雄                   |
| 常務理事兼會計 | 同          | 本町   | 二六一   | 内田親章                   |
| 常務理事    | 同          | 北曲輪町 | 七九一   | 小口德穗                   |
| 同       | 印刷         | 立川町  | 七五九   | 増澤權三郎                  |
| 同       | 前橋商工會議所    | 岩神町  | 九〇六   | 籠島忠作                   |
| 同       | 同          | 一毛町  | 二六三   | 高橋八郎                   |
| 同       | 同          | 國領町  | 八九一   | 笠原丑藏                   |
| 同       | 前橋鐵工組合     | 堅町   |       | 八木清次郎                  |
| 同       | 前橋履物商組合    | 萩町   |       | 中村喜六                   |
| 同       | 前橋米菓製造業組合  | 横山町  | 二八七   | 新津喜六                   |
| 同       | 前橋製麵業組合    | 向町   | 一、五七六 | 川山清太郎                  |
| 同       | 前橋家具製造業組合  |      |       |                        |

前橋市の商工業指導機關

四七



# 前橋商工人名録

| 前橋市の商工業指導機關 |     | 理事 | 同 | 同     | 同   | 同   | 同 | 同 | 同 |
|-------------|-----|----|---|-------|-----|-----|---|---|---|
| 前橋箆笥製造業組合   | 組合長 | 堅  | 町 | 一、二六六 | 鹽原  | 嘉重  |   |   |   |
| スキ製作業       | 商業  | 才川 | 町 | 一、三六四 | 片野  | 猛   |   |   |   |
| 竹材          | 商業  | 芳  | 町 | 一、七八七 | 田村  | 重太郎 |   |   |   |
| 材木          | 商業  | 田中 | 町 | 一、四八九 | 角田  | 愛作  |   |   |   |
| 前橋鐵工組合      | 會計  | 向  | 町 | 一、八五  | 平山  | 宇市  |   |   |   |
| 前橋染物業組合     | 組合長 | 向  | 町 |       | 澁谷  | 菊三郎 |   |   |   |
| 土木建築請負業     | 業   | 琴平 | 町 | 九三二   | 小野里 | 龜澄  |   |   |   |



## 凡 例

- 一、本人名録は前橋市内に於ける商工業者を紹介し商取引の資に供せんが爲編纂せるものにして、調査は昭和十一年八月末日現在に依り、昭和十一年度營業收益税調定額に依り營業收益税額十五圓以上を納むるものを基礎として編纂し製絲業者は釜数を掲載し法人にありては最近に於て決定したる一年間の營業收益税又は資本金三千圓以上納むるものを掲載せり。
- 一、索引は分類別とし、營業種目は努めて正確を期し一店にして數種に互るものは業別に從ひ努めて分類掲載の方針を採りたり。
- 一、巻尾には附録として各種組合、實業團體、官公署、法人等商業に關し必要と認めたるものを掲載して参考に資したり。
- 一、編纂中に於ける異動に就ては出來得る限り訂正したりと雖も印刷濟其の他の事情に依り尙不備の點なきを保し難し、大方の御叱正を乞ふ。

昭和十一年九月

前橋商工會議所



# 前橋商工人名錄目次

## 第一部 各種物品販賣業

### 第一類 穀類、肥料、飲食料品

|                   |    |
|-------------------|----|
| 一、米、麥、雜穀          | 一  |
| 二、養鷄飼料            | 四  |
| 三、肥料              | 四  |
| 四、菓子              | 五  |
| 五、餛飩              | 八  |
| 六、砂糖              | 八  |
| 七、茶               | 九  |
| 八、水               | 一〇 |
| 九、酒、醬油、味噌、醸造材料、洋酒 | 一〇 |
| 一〇、鹽              | 一三 |
| 一一、肉(牛、豚、鳥)鷄卵     | 一三 |
| 一二、鮮魚             | 一四 |
| 一三、鹽干魚、海產物        | 一五 |

### 第二類 旅館、料理

|         |    |
|---------|----|
| 一、鮮魚市場  | 一六 |
| 二、青物、果物 | 一六 |
| 三、青物市場  | 一八 |
| 四、漬物、罐詰 | 一八 |
| 五、麵類    | 一九 |
| 六、麩、調味料 | 二〇 |

### 第三類 織維紡績製品、被服、同製品

|      |    |
|------|----|
| 一、生絲 | 二九 |
| 二、玉絲 | 三四 |



|               |   |    |
|---------------|---|----|
| 三、撚           | 絲 | 四九 |
| 四、蠶絲、繭絲賣買、絹紡  |   | 五〇 |
| 五、紡           | 績 | 四一 |
| 六、人造織         | 種 | 四二 |
| 七、蠶           | 種 | 四三 |
| 八、織           | 物 | 四四 |
| 九、吳服、太物       |   | 四五 |
| 一〇、洋          | 服 | 四六 |
| 一一、洋品、雜貨      |   | 四七 |
| 一二、足袋、メリヤス    |   | 四八 |
| 一三、綿、綿布、綿絲、毛絲 |   | 四九 |
| 一四、染色、洗、濯     |   | 五〇 |
| 一五、小間物、化粧品、袋物 |   | 五一 |
| 一六、履物、鼻緒      |   | 五二 |
| 一七、靴、皮革       |   | 五三 |

第四類 油、醫療化學工業藥品染料、塗料

|     |    |
|-----|----|
| 一、油 | 四九 |
| 二、精 | 五〇 |
| 三、練 | 五一 |

|                 |    |
|-----------------|----|
| 三、藥品、賣藥、工業藥品、染料 | 四九 |
|-----------------|----|

第五類 窯業製品、鑛物、同製品

|                |    |    |
|----------------|----|----|
| 一、陶            | 磁器 | 五一 |
| 二、硝子、同製品       |    | 五二 |
| 三、セメント、石灰、化粧煉瓦 |    | 五三 |

第六類 金屬、同製品、機械器具

|                   |    |
|-------------------|----|
| 一、鐵工、鑄物           | 五三 |
| 二、機械、農具、蠶具        | 五四 |
| 三、金物、刃物、手工用品、建築材料 | 五五 |
| 四、時計、貴金屬、眼鏡       | 五六 |
| 五、度量衡器            | 五七 |
| 六、電氣器具、ラヂオ        | 五八 |
| 七、自動車及部分品         | 五九 |
| 八、自轉車             | 六〇 |

第七類 材木、竹材、同加工品

|         |    |
|---------|----|
| 一、材木、製材 | 五七 |
| 二、竹材    | 五八 |

|              |   |    |
|--------------|---|----|
| 三、桐          | 材 | 五九 |
| 四、建具、和洋家具、箆筒 |   | 六〇 |
| 五、薪炭、煉炭      |   | 六一 |
| 六、石          | 炭 | 六二 |

第八類 其他の物品販賣業

|               |    |
|---------------|----|
| 一、百貨店         | 六三 |
| 二、均一店         | 六四 |
| 三、和洋紙、文房具     | 六五 |
| 四、紙器          | 六六 |
| 五、書籍、雜誌、國定教科書 | 六七 |
| 六、新聞          | 六八 |
| 七、新聞發行        | 六九 |
| 八、書畫、骨董       | 七〇 |

第二部 其他

|        |    |
|--------|----|
| 一、銀行   | 七一 |
| 二、無盡   | 七二 |
| 三、質    | 七三 |
| 四、金錢貸付 | 七四 |
| 五、倉庫業  | 七五 |
| 六、保險業  | 七六 |



|            |   |
|------------|---|
| 七、電燈、電力供給  | 六 |
| 八、瓦斯供給     | 六 |
| 九、鐵道運輸     | 六 |
| 一〇、乘合自動車運輸 | 六 |
| 一一、タクシー    | 六 |
| 一二、遊覽自動車   | 六 |
| 一三、貨物自動車運送 | 六 |
| 一四、運送取扱    | 六 |

附 錄 目 次

|             |     |
|-------------|-----|
| 一、官 公 署     | 八二  |
| 二、議 員       | 八三  |
| 三、會 社 一 覽   | 八八  |
| 四、各 種 組 合   | 一〇三 |
| 五、各 種 團 體   | 一〇三 |
| 六、辯護士、計理士   | 一〇八 |
| 七、興 信 所     | 一〇〇 |
| 八、新聞及雜誌     | 一〇〇 |
| 九、新聞社、通信社支局 | 一〇三 |

|            |    |
|------------|----|
| 一五、有價證券買賣  | 七六 |
| 一六、土木建築請負業 | 七六 |
| 一七、石 材     | 七六 |
| 一八、瓦 葺     | 七六 |
| 一九、勞力、葬儀請負 | 七九 |
| 二〇、雇 傭 周 旋 | 七九 |
| 二一、海外移民周旋  | 八〇 |
| 二二、印 刷 業   | 八〇 |

|              |     |
|--------------|-----|
| 一〇、官公私立學校    | 一三三 |
| 一一、放 送 局     | 一三六 |
| 一二、慈善、社會事業   | 一三六 |
| 一三、圖 書 館     | 一三七 |
| 一四、職業紹介所     | 一三七 |
| 一五、公 益 質 舖   | 一三七 |
| 一六、本縣商工會     | 一三八 |
| 一七、全國商工會議所一覽 | 一三〇 |

第 一 類

|               |    |              |    |
|---------------|----|--------------|----|
| 項 業 種         | 頁  | 項 業 種        | 頁  |
| 一、米・麥・雜穀      | 一  | 一、肉(牛、豚、鳥)鶏卵 | 三  |
| 二、養鶏飼料        | 四  | 二、鮮 魚        | 四  |
| 三、肥 料         | 四  | 三、鹽干魚・海產物    | 五  |
| 四、菜 子         | 五  | 四、鮮魚市場       | 六  |
| 五、餛 子         | 五  | 五、青物・果實      | 六  |
| 六、砂 糖         | 八  | 六、青物市場       | 八  |
| 七、茶           | 九  | 七、漬物・罐詰      | 八  |
| 八、水           | 九  | 八、麵 類        | 九  |
| 九、酒・醬油・味噌・醸造材 | 一〇 | 九、麩・調味料      | 一〇 |
| 一〇、料・洋酒       | 一〇 |              |    |
| 一一、鹽          | 一三 |              |    |



上  
最良麥味噌

金  
最良豆醬油



清水井商店  
釀造元  
深町富八

前橋市横山町  
電話二十四番



前橋市堀川町六十六番地

株式會社

前橋青果食品市場

電話 九四七番  
電略(マイイチ)又ハ(マイ)



米・雜穀・薪炭・日用品

前橋市曲輪町五番地

合資  
會社

中 三河屋米穀本店

電話二五五番

三河屋精米部

前橋市市之坪  
電話一、六〇二番



登録商標 赤城清製造元 小田原屋本店

和ぎび漬

前橋市桑町通り

電話九百三十五番  
振替口座東四二八二番

野菜サラダ





內外米穀  
移入問屋  
委託販賣  
白米部

前橋市諏訪町三九

### 三島屋商店

井上甚作 電話前橋八四四番  
電話略電 (イ)ハ又(ヒイ)

中屋號

內外米雜穀  
精麥問屋

### 曾我治義商店

前橋市田中町

電話四二四番四三四番  
電話略(ツカ)又ハ(ソ)  
振替口座東京一〇三五七七番

移出入問屋 福田屋號

米雜穀  
內外米  
大小麥  
精麥類

### 七渡邊秀太郎商店

日清製粉株式會社特約店

本店 前橋市才川町 電話八六七番  
營業所 前橋驛前 電話八一二番  
發電略號 (ヤマセ)又ハ(セ)  
振替口座東京一〇六八九〇番



和洋酒  
罐詰  
瓶詰  
食料品

前橋市桑町  
令淺見洋酒店

電話一〇四〇番  
振替口座東京二九一



乾物  
雜穀  
漬物  
青果  
委託問屋

前橋市本町

石崎商店

店主 石崎藤太郎

電話六四二番  
略(〇キ)又(八キ)

於各會金銀賞牌受領

三山煎餅

上州みやげ

龜松堂菓子舖

前橋市連雀町坂  
電話百三十一番



は子菓洋とンパ

イザヨロー

→ 電 1.346 番

毎度ありがとうございます

五ノ日特賣

東京銀座總本店前橋支店

木村屋

叔山又次郎

物名橋前

産土橋前

赤城煎餅  
三岳羊羹  
醍醐味(羊羹)  
三山麥落雁  
三山じりこ

前橋市堅町通

萬榮堂本店

電話一、二五〇番



菓

阪東

マルガ

和洋菓子問屋

發賣元

高

合名  
會社

高

島

商

店

前橋市琴平町  
電話四一八番

菓子司

青

柳

本

店

前橋市本町  
長谷川政太郎  
電話一七四番  
群馬縣菓子商組合  
振替東京九八五二番



品製要主

ドロツプス  
ピスケット



子菓の永森

キヤラメル  
チヨコレート

社會式株賣販東關品製永森

所賣販橋前

八八町本市橋前  
番二一一一話電

物名橋前

片原饅頭

原片市橋前

店本屋滿志

番二二六話電



前橋市横山町

○ 前橋共同魚市場

電話四三五番

商標



◇ 營業品目 ◇

和洋酒類  
醬油味噌  
瓶詰各種  
卸小賣

近江屋號

野村重太郎商店

前橋市櫻町  
電話五六五番



營業品目  
海產物 乾物 米穀 肥料



前橋市豎町橋際  
電話 一一七番

尾張屋號  
**眞下商店**  
電話(マ)ハ又(タシマ)略電

◇海產問屋◇

營業品目  
海產物 乾物 佃煮類 食料罐詰 漬物

**七。泉德之亟商店**

前橋市豎町

電話七百七十四番  
電略(トク)又ハ(ト)  
振替東京三九九一六番

**前橋米菓製造業組合**

前橋市萩町二三〇



海陸物產委託買賣

**榮政商店 會合社名**

代表社員 佐藤 政吉

前橋市橫山町五十三番地  
電話 國一五七番  
電信略號(サ)ハ又(サマサ)  
振替口座東京一四三九一



鮮魚商  
川魚  
鹽魚

平

武藏屋號

江角輪平次

前橋市小柳町

電話五四〇番

電略(ワ)又(ハ)(ヘ)

目 品

和船雜貨  
洋來罐頭  
酒食類  
鹽漬品  
詰式  
海苔類  
乾物類

前橋市豎町角

中 藤倉商舖

電話三三五

振替東京一二六七五

木

前橋名產

衛生乾麵  
滋養

前橋市橫山町

合資會社

新津製麵所

電話二八七番

井

前橋市豎町角

八木原園本店

電話四五六番

電略(キヤ)又(ハ)



| 業種別               | 營業收益税  | 商號    | 營業所    | 電話番  | 氏名又ハ名稱 |
|-------------------|--------|-------|--------|------|--------|
| 米、雜穀、精麥、<br>精粉、問屋 | 一三、〇〇  | 中屋    | 田中町一二  | 四四   | 會我治義   |
| 米、雜穀、荒物           | 一〇〇、〇〇 | 上井屋支店 | 諏訪町六三  | 一二六  | 井上喜一   |
| 米、雜穀、精麥、<br>精粉、問屋 | 六、七    | 福田屋   | 才川町五七  | 八七   | 渡邊秀太郎  |
| 米、雜穀、問屋           | 五、八〇   | 三島屋   | 諏訪町三九  | 八四   | 井上甚作   |
| 米、雜穀              | 五、二〇   | 結城屋   | 國領町二四七 | 八六   | 結城由松   |
| 米、雜穀、養料           | 五、〇〇   | 立花屋   | 田町三二   | 二五   | 木戸邦一郎  |
| 米、雜穀              | 四、五〇   | 林屋    | 曲輪町一〇  |      | 榎山安太郎  |
| 同                 | 四、二〇   | 油屋    | 新町一    |      | 宮川條吉   |
| 同                 | 三、七〇   | 和泉屋   | 田町一〇   | 四二   | 大淵宗太郎  |
| 同                 | 三、六〇   | 泉屋    | 諏訪町五九  | 五二   | 富澤彦作   |
| 同                 | 三、〇〇   | 野屋    | 田中町一一  | 一、〇六 | 齋藤淺次郎  |
| 同                 | 三、四一   | 野屋    | 本町六七   | 二七   | 飯島勝    |
| 同                 | 二、八〇   | 野屋    | 紺屋町四一  | 七七   | 平野嘉久   |

(一) 米、麥、雜穀

|| エビスビール特約店 ||

|| 三ツ矢サイダー特約店 ||



酒類 醬油 味噌 清酢

島崎屋號

店
商
治
靜
藤
佐

前橋市紺屋町二五  
電話九百六十九番

朝の一杯は精神を爽にし  
食後の一杯は消化を助け  
應接の一杯は親睦を厚うし  
休憩の一杯は元氣を鼓舞し  
夕の一杯は慰安と享樂を満す

前橋市桑町

**水本園茶舖**

電話百〇六番



米、麥、雜穀

| 業種別      | 營業收益稅 | 商號  | 營業所     | 電話番號  | 氏名又ハ名稱 |
|----------|-------|-----|---------|-------|--------|
| 米、雜穀     | 二七、二〇 |     | 前代田一三   | 一、〇六一 | 上岡巳太郎  |
| 米、雜穀、肥料  | 二七、二〇 |     | 清王寺町五三〇 | 八四〇   | 木村梅五郎  |
| 米、雜穀     | 二七、二〇 | 須田屋 | 一毛町四九   | 一、八四三 | 石島銀作   |
| 同        | 二七、二〇 |     | 片貝町一三   | 四八三   | 須田武三   |
| 米穀、雜貨    | 二四、六〇 |     | 榮町五九    | 一、八四四 | 酒井富治   |
| 米、雜穀     | 三三、〇〇 |     | 國領町八〇   |       | 小野坂勝太郎 |
| 米穀、荒物、酒  | 三三、〇〇 |     | 前代田一〇   | 一、〇九〇 | 島津勝雄   |
| 米、雜穀     | 三三、〇〇 |     | 本町一三    | 一、四九九 | 庭野金太郎  |
| 米穀、荒物、煙草 | 二〇、六〇 | 越後屋 | 諏訪町四一   | 七四    | 西田貞次郎  |
| 米、雜穀     | 一九、八〇 |     | 一毛町甲二二五 | 一、〇三三 | 竹內權吉   |
| 同        | 一九、八〇 |     | 國領町八一   |       | 藤井金次郎  |
| 雜穀       | 一九、八〇 |     | 堀川町六一   | 七五二   | 井上泰輔   |
| 米、雜穀     | 一九、八〇 |     | 小柳町二八   | 一、二六七 | 栗原彦次郎  |
| 同        | 一八、七〇 |     | 國領町九〇   | 一、三〇七 | 關口伸三   |
| 米、雜穀、煉炭  | 一八、七〇 | 朝野屋 | 本町九〇    | 一、〇三三 | 近藤勘藏   |

二

|       |       |      |        |       |         |
|-------|-------|------|--------|-------|---------|
| 米、雜穀  | 一八、七〇 | 米富商店 | 細ヶ澤町二九 | 四二    | 遠藤藏吉    |
| 同     | 一八、七〇 |      | 天川町二三七 | 一、五二  | 堤富司     |
| 米穀、薪炭 | 一八、七〇 |      | 相生町二二  | 一、二六六 | 小林清三郎   |
| 米、雜穀  | 一七、六〇 | 千葉屋  | 才川町六〇  |       | 福田友平治   |
| 同     | 一七、六〇 |      | 南曲輪町二六 |       | 八木嘉六    |
| 同     | 一七、六〇 |      | 榎町一〇   | 一、四四五 | 内山テウ    |
| 同     | 一七、六〇 |      | 天川町二九七 | 四七八   | 渡邊定義    |
| 同     | 一七、〇〇 |      | 曲輪町五   | 二五五   | 三河屋米穀本店 |
| 同     | 一六、五〇 |      | 岩神町七〇  | 一、八三九 | 根津郡治    |
| 米穀、雜貨 | 一六、五〇 |      | 紅雲町二〇七 | 一、八六  | 丸田現治    |
| 米、雜穀  | 一五、四〇 |      | 片貝町一四  | 一、三九一 | 山口あう    |
| 同     | 一五、四〇 |      | 岩神町四九七 | 一、二六八 | 藤原音七    |
| 同     | 一五、四〇 |      | 堀川町    |       | 宮川信義    |
| 同     | 一五、四〇 |      | 紅雲町二四  | 一、三三五 | 布施源治    |
| 米穀、精麥 | 一五、四〇 |      | 六供一    | 一、二八六 | 高橋道郎    |
| 米穀、荒物 | 一五、四〇 |      | 前代田四〇  | 一、三〇九 | 中島辰三郎   |

三



養鶏飼料、肥料

| 業種別      | 營業收益稅   | 商號  | 營業所    | 電話番號 | 氏名又は名稱    |
|----------|---------|-----|--------|------|-----------|
| 米、雜穀、問屋  | 一五、四〇   |     | 芳町三三三  | 一、七九 | 田部井喜平     |
| 米穀、薪炭、砂糖 | 一五、四〇   |     | 大塚町四六  | 一、四六 | 新井保       |
| 米穀、雜穀    | 一五、四〇   |     | 天川町二三七 |      | 布施意治      |
| 同        | 一五、四〇   |     | 才川町三六二 | 四八   | 渡邊仙吉      |
| 同        | 一五、四〇   |     | 芳町四〇   |      | 上村丑太郎     |
| 同        | 出三、五〇〇圓 |     | 芳町二八   | 七五   | 食糧廉賣合資會社  |
| 同        | 出三、〇〇〇圓 |     | 曲輪町二五  |      | 合資會社大島屋穀店 |
| 米穀肥料周旋   | 出一五、四〇  |     | 堅町二二   | 一、四  | 岩田孝助      |
| (二) 養鶏飼料 |         |     |        |      |           |
| 養鶏飼料     | 五、六〇    | 立花屋 | 田町三二   | 二、六五 | 木戸邦一郎     |
| 同        | 三五、〇〇   |     | 紅雲町二三六 | 一、七五 | 岸榮治       |
| (三) 肥料   |         |     |        |      |           |
| 肥料、油類卸   | 三七、七五   |     | 細ヶ澤町一五 | 一、五七 | 合名會社中島商店  |

|        |       |        |        |       |       |
|--------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 肥料     | 八四、四〇 |        | 紅雲町二一九 | 八三、甲  | 阿部十治郎 |
| 同      | 六四、九〇 |        | 諏訪町六〇  | 九四    | 藤野正四郎 |
| 同      | 六一、〇〇 | 榎木兄弟商會 | 清王寺町二五 | 一、〇七九 | 杉本文彌  |
| 同      | 二六、三六 |        | 細ヶ澤町四一 | 九六    | 榎木伊助  |
| 肥料、煙草  | 二四、四二 | 大和屋    | 横山町六四  | 五四    | 兵藤彦三郎 |
| 肥料、海産料 | 三三、〇〇 | 尾張屋    | 堅町四一   | 二七    | 眞下富二  |
| 肥料     | 一九、八〇 |        | 才川町三五  | 一、七四一 | 杉本源三郎 |
| 同      | 一八、五七 |        | 細ヶ澤町四三 | 一、七四三 | 北川伊三郎 |
| 同      | 一五、四〇 | 大島屋    | 琴平町二九  | 五九    | 行田光三郎 |
| 肥料、米穀  | 一五、四〇 |        | 紅雲町二四  | 一、三三  | 布施源治  |
| 肥料     | 一五、四〇 |        | 細ヶ澤町五四 |       | 海野喜八  |

(四) 菓子

|        |      |  |      |      |                   |
|--------|------|--|------|------|-------------------|
| 菓子、煎豆卸 | 二三、四 |  | 堅町   | 九七   | 合名會社但馬屋商店         |
| 菓子卸    | 七、二  |  | 本町八八 | 一、二三 | 森永製品關東販賣株式會社前橋出張所 |
| 同      | 二三、五 |  | 桑町二〇 | 八九   | 株式會社明治商店支店        |



菓子

業種別 營業收益税

商號

營業所

電話番號

氏名又は名稱

|        |       |        |        |       |            |
|--------|-------|--------|--------|-------|------------|
| 菓子卸    | 五、六一  |        | 琴平町一二  | 四八    | 合名會社高島商店   |
| 菓子製造   | 一三、〇〇 | フランスパン | 南曲輪町二二 | 一、五六一 | 高世政吉       |
| 菓子製造   | 八、八〇  | 志満屋    | 桑町二六   | 六三    | 畑田政太郎      |
| 菓子     | 六、八〇  | 萬榮堂    | 横山町六〇  | 一、二五〇 | 堀米彌作       |
| 菓子     | 五、二〇  | 青柳     | 本町六六   | 一七四   | 長谷川政太郎     |
| 菓子     | 五、二〇  | 龜松堂    | 連雀町二   | 一三三   | 平松 聖 上     |
| 菓子、砂糖卸 | 四、〇〇  | 勢喜屋    | 前代田四   | 一、五〇四 | 野澤吉五郎      |
| 菓子、砂糖卸 | 四、〇〇  | 龜田屋    | 立川町三九  | 二四七   | 龜井寛而       |
| 菓子製造   | 四、〇〇  | 原島屋    | 向町三八   | 四九    | 原島與都藏      |
| 菓子     | 三、〇〇  | 大龜堂    | 立川町三〇  | 一、三四一 | 川鍋光雄       |
| 菓子     | 三、〇〇  | 丸萬屋    | 桑町     | 二五七   | 前橋製菓販賣合資會社 |
| 菓子     | 三、〇〇  | 田島屋    | 向町一二二  | 一、八九一 | 田島 卯八      |
| 菓子     | 二九、八〇 | 新美堂    | 前代田四〇  | 一、六三三 | 今井巳之吉      |
| 菓子     | 二七、二〇 | 田島屋    | 一毛町二〇〇 | 二八三   | 長澤 キン      |
| 菓子     | 二三、〇〇 | 田島屋    | 相生町一二  | 二八三   | 植木金太郎      |

|            |        |         |        |       |          |
|------------|--------|---------|--------|-------|----------|
| 菓子         | 三、〇〇   | 三浦屋     | 細ヶ澤町一四 | 七三    | 金子重太郎    |
| 菓子         | 三、〇〇   | 舟定屋     | 横山町三五  | 七〇    | 石川定吉     |
| 菓子、アイスクリーム | 三、〇〇   | 六方屋     | 横山町二二  | 六四    | 山口桑次     |
| 菓子         | 三、〇〇   | 小月堂     | 立川町七一  | 六五    | 小野良馬     |
| 菓子         | 三、〇〇   | 東京煎餅    | 一毛町三一  | 三三六   | 瀧澤虎三郎    |
| 菓子         | 一七、六〇  | つちや     | 連雀町九   | 一、七二  | 多田 久     |
| 菓子         | 一七、六〇  | 今清堂     | 小柳町一二  | 一、七二  | 三宅茂八郎    |
| 菓子         | 一六、五〇  | 松屋      | 曲輪町一〇二 | 三三六   | 今成 冬 久   |
| 菓子         | 一五、四〇  | 稲龜屋     | 國領町七五  | 一、二八七 | 中野 時 雄   |
| 菓子         | 一五、四〇  | 田中町七〇   | 田中町七〇  | 八五九   | 稻野邊龜之助   |
| 菓子         | 一五、四〇  | 諏訪町六六   | 諏訪町六六  |       | 永島熊太郎    |
| 菓子         | 一五、四〇  | 琴平町一七   | 琴平町一七  |       | 室橋 元 雄   |
| 菓子         | 一五、四〇  | 三村屋     | 榎町五    | 一、三三〇 | 出川文次郎    |
| 菓子         | 一五、四〇  | 木村屋支店   | 桑町二二   | 一、三三〇 | 榎山又次郎    |
| 菓子         | 一五、四〇  | 三村屋     | 中川町一七  | 七四    | 廣村徳次郎    |
| 菓子         | 一五、〇〇圓 | 清王寺町三四七 |        |       | 合名會社岡幸商店 |



餡、砂糖

| 業種別     | 營業收益稅    | 商號  | 營業所  | 電話番號  | 氏名又ハ名稱          |
|---------|----------|-----|------|-------|-----------------|
| 菓子出     | 四、〇〇〇圓   | 梅松堂 | 桑町四六 | 六     | 合資會社 梅松堂        |
| 菓子砂糖卸   | 二六、一八    |     | 榎町一六 | 一、六四三 | 合名會社大野屋商店       |
| 菓子、油砂糖卸 | 出二五、〇〇〇圓 | 朝野屋 | 堅町四二 | 四八    | 大合名會社<br>近藤半造商店 |

(五) 餡

|     |         |  |       |       |           |
|-----|---------|--|-------|-------|-----------|
| 餡製造 | 五、〇〇    |  | 諏訪町七四 | 七九    | 合資會社前橋製餡所 |
| 同   | 四、一〇    |  | 堅町四一  | 一、二五九 | 信澤 菊松     |
| 同   | 出八、〇〇〇圓 |  | 堅町一一三 | 一、三六七 | 合資會社新妻製餡所 |

(六) 砂糖

|       |          |     |        |     |          |
|-------|----------|-----|--------|-----|----------|
| 砂糖菓子卸 | 出二〇、〇〇〇圓 |     | 琴平町一二  | 四八  | 合名會社高島商店 |
| 砂糖紙卸  | 六、〇〇     | 桑原屋 | 曲輪町一一三 | 四   | 藤岡 岩吉    |
| 砂糖菓子卸 | 四、〇〇     | 龜田屋 | 立川町三九  | 二四七 | 龜井 寛而    |
| 砂糖卸   | 四、〇〇     |     | 立川町八六  | 八〇三 | 小島 春吉    |
| 砂糖醬油卸 | 四、二〇     | 大島屋 | 堅町三一   | 一七三 | 小島 傳吉    |

|       |          |     |       |       |                 |
|-------|----------|-----|-------|-------|-----------------|
| 砂糖菓子  | 三三、〇〇    | 田島屋 | 向町二二二 | 一、八九一 | 田島 卯八           |
| 砂糖紙   | 三、〇〇     | 三河屋 | 向町二四  | 六九    | 石黒友之助           |
| 砂糖、荒物 | 出四、〇〇〇圓  | 小松屋 | 曲輪町八  | 六八    | 合名會社森本商店        |
| 砂糖、荒物 | 五、六〇     |     | 榮町乙二  | 一、八四  | 高野 長次           |
| 砂糖菓子卸 | 二六、一八    |     | 榎町一六  | 一、六四三 | 合名會社大野屋商店       |
| 同     | 出二五、〇〇〇圓 |     | 堅町四二  | 四八    | 大合名會社<br>近藤半造商店 |
| 砂糖、荒物 | 七、六〇     | 上井屋 | 片貝町四五 | 六五    | 井上 博夫           |

(七) 茶

|        |         |      |        |       |            |
|--------|---------|------|--------|-------|------------|
| 茶      | 八九、六〇   | 水本園  | 桑町五五   | 一〇六   | 田中 吉藏      |
| 同      | 一五、五〇   | 藤敷島園 | 細ヶ澤町八七 | 七三    | 藤井 利七      |
| 同      | 一五、四〇   |      | 岩神町二七  | 一、五五  | 關 欣哉       |
| 同      | 出三、〇〇〇圓 | 丸山園  | 横山町一八  | 一、二八九 | 合名會社萬屋茶店支店 |
| 同      | 出五、〇〇〇圓 | 山都園  | 堅町一一   | 一、〇五二 | 合資會社山都園茶舖  |
| 茶、度量衡器 | 出五、〇〇〇圓 | 駒井園  | 本町八五   | 五〇    | 合資會社駒井商店   |
| 茶      | 出三、〇〇〇圓 | 小林園  | 立川町一二  | 一、七五七 | 合資會社小林園    |



氷、酒、醤油、味噌、醸造材料、洋酒

(八) 氷

| 業種別 | 營業收益税  | 商號 | 營業所    | 電話番號 | 氏名又ハ名稱     |
|-----|--------|----|--------|------|------------|
| 氷製  | 五〇、△△  |    | 岩神町三四〇 | 四四   | 兩野製氷冷蔵株式會社 |
| 氷卸  | 二四五、二七 |    | 横山町五〇  | 三一   | 合資會社鹿島屋商店  |

(九) 酒、醤油、味噌、醸造材料、洋酒

|          |           |     |        |      |          |
|----------|-----------|-----|--------|------|----------|
| 酒醸造(君の松) | 五九、二〇     | 岩附屋 | 中川町五   | 七三   | 竹内とし     |
| 同(鴨空川)   | 五五、△△     | 日野屋 | 六供一    | 一、三三 | 野田高次郎    |
| 同(都娘)    | 出100,000圓 |     | 芳町二八   | 一、三三 | 合名會社大竹商店 |
| 醬油味噌醸造   | 四八、△△     | 清水井 | 横山町二七  | 二四   | 深町富八     |
| 醬油醸造     | 八七、一四     | 近江屋 | 立川町八八  | 五五   | 關谷信次郎    |
| 酒醬油味噌    | 二八、五五     | 和泉屋 | 細ヶ澤町二二 | 四八   | 岡太郎次     |
| 同        | 出30,000圓  | 上野屋 | 田町五〇   | 九〇   | 合名會社上野商店 |
| 同        | 出30,000圓  | 十島屋 | 横山町三八  | 三九   | 合名會社石川商店 |
| 同        | 八、△△      | 崎屋  | 紺屋町二五  | 九九   | 佐藤靜治     |

|         |       |     |        |       |          |
|---------|-------|-----|--------|-------|----------|
| 酒醬油味噌   | 七四、〇〇 | 近江屋 | 榎町二    | 五五    | 野村重太郎    |
| 同       | 五五、二〇 | 丸美屋 | 神明町三〇  | 一、四〇  | 永田長作     |
| 同       | 五五、二〇 | 日野屋 | 細ヶ澤町一四 | 六九    | 齋藤喜六     |
| 同       | 五五、二〇 | 清水井 | 諏訪町五一  | 一、〇八九 | 中澤重兵衛    |
| 同       | 四八、〇〇 | 難波屋 | 田町二六   | 一、八八  | 武藤馬次郎    |
| 同       | 四〇、一〇 | 難波屋 | 田町五四   | 五五    | 神田政吉     |
| 同       | 三五、〇〇 | 清水井 | 相生町三五  | 五     | 永井良三     |
| 味噌醸造    | 三三、四〇 |     | 琴平町一七  |       | 辻川友太郎    |
| 酒、醬油味噌  | 三三、四〇 |     | 百軒町五〇  | 一、四〇  | 渡邊文司     |
| 同       | 三三、四〇 | 榎野屋 | 片貝町六九  | 一、五八  | 辻忠右衛門    |
| 同       | 二九、△△ | 日野屋 | 榎町五〇   | 一、五五  | 井田文夫     |
| 同       | 二九、△△ | 泉屋  | 紺屋町五四  | 八六    | 合名會社青木商店 |
| 同       | 二九、一〇 | 十一屋 | 横山町五二  | 一、二六  | 西堀文男     |
| 同       | 二七、二〇 | 日野屋 | 萱町二    | 六六    | 酒井辰二     |
| 煙草、飲食店  | 二四、△△ | 酒の寮 | 一毛町三一五 | 六六    | 櫻井一二     |
| 酒類、罐詰   | 二四、△△ |     | 向町六一   | 一、五九  | 小澤靜次郎    |
| 酒、醬油、味噌 | 二四、△△ |     |        |       | 一一       |



| 業種別     | 營業收益稅 | 商號    | 營業所    | 電話    | 氏名又ハ名稱 |
|---------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 酒、醬油、味噌 | 三、〇〇  | 中村屋   | 南曲輪町一  | 九〇二   | 中島三之助  |
| 同       | 三、〇〇  |       | 榎町     | 一、四七  | 岡田林次郎  |
| 同       | 三、〇〇  |       | 立川町    |       | 鈴木忠次郎  |
| 同       | 三、〇〇  |       | 小柳町五四  |       | 中澤万藏   |
| 同       | 一七、六〇 | いんごうや | 桑町二一〇  | 八七    | 平田又吉   |
| 同       | 一七、六〇 |       | 國領町八〇  |       | 梶間善九郎  |
| 同       | 一七、六〇 |       | 岩神町九〇  |       | 設樂岩雄   |
| 同       | 一七、六〇 |       | 曲輪町三八  |       | 川島由造   |
| 同       | 一七、六〇 | 東屋    | 大塚町四三  | 一、〇四  | 渡邊千代松  |
| 同       | 一七、六〇 |       | 榎町五二   |       | 坂井騰    |
| 同       | 一五、四〇 |       | 本町八二   |       | 廣島孫一   |
| 同       | 一五、四〇 |       | 堅町二五   | 九一    | 阿久澤覺次郎 |
| 醸造材料、吳服 | 四、〇六  | 釜屋    | 曲輪町一一三 | 四一    | 藤岡岩吉   |
| 洋酒、砂糖、紙 | 六、〇〇  | 桑原屋   | 曲輪町一一三 | 四一    | 藤岡岩吉   |
| 洋酒、肉    | 四、五五  | 赤城亭   | 曲輪町    | 一、〇〇八 | 羽生田與作  |
| 洋酒、罐詰   | 九、二〇  | 村信商店  | 堅町九一   | 五五五   | 島田一陽   |

同 七四、〇〇 桑町五六 一、〇四 淺見保次

(一) 鹽

鹽元賣捌 一〇一、〇四 相生町一四 四二 前橋鹽元賣捌合名會社

(二) 肉(牛、豚、鳥) 鶏卵

|   |       |      |        |       |        |
|---|-------|------|--------|-------|--------|
| 牛 | 三、八六  | 大正軒  | 曲輪町二五  | 八五    | 賀川正二   |
| 豚 | 五、四〇  | 信田支店 | 立川町四八  | 一、二五  | 關根虎吉   |
| 同 | 四、〇〇  | 靜源   | 紺屋町一三  | 四     | 鈴木源吾   |
| 同 | 四、八〇  | 第二靜源 | 小柳町五   | 一、四二  | 野田鶴藏   |
| 同 | 四、五五  | 赤城亭  | 曲輪町一一三 | 一、〇〇八 | 羽生田與作  |
| 同 | 二九、八〇 |      | 榮町一〇〇  | 一、七七  | 村上孝太郎  |
| 同 | 三三、〇〇 | 東肉店  | 立川町五七  | 二九    | 大島義翁   |
| 同 | 三三、〇〇 |      | 榮町一〇九  | 一、三九  | 佐々木注連吉 |
| 同 | 二五、四〇 |      | 才川町五六  |       | 佐藤新一   |
| 同 | 一五、四〇 |      | 紅雲町四   |       | 富澤實    |

鹽、肉、牛、豚、鳥、鶏卵



鮮魚

業種別 營業收益稅 商號 營業所 電話 氏名又ハ名稱

|       |         |     |       |       |          |
|-------|---------|-----|-------|-------|----------|
| 牛豚肉   | 出八、〇〇〇圓 | 宮田屋 | 榎町五五  | 一、二〇九 | 合資會社佐藤商店 |
| 鳥肉、鶏卵 | 四、〇〇〇   | 留屋  | 神明町三五 | 二四四   | 木村彦太郎    |
| 同     | 四〇、三〇〇  | 鳥   | 横山町六  | 八〇三   | 坂本市治     |
| 同     | 三五、〇〇〇  | 鳥   | 相生町二九 | 九四    | 蓮見嘉市     |
| 同     | 三〇、〇〇〇  | 鳥   | 榎町一一  |       | 小・林辰五郎   |

(三) 鮮魚

|          |       |     |       |     |           |
|----------|-------|-----|-------|-----|-----------|
| 鮮魚海產物委託  | 一七、六二 |     | 横山町五二 | 一五七 | 合名會社榮政商店  |
| 同        | 四、〇〇〇 |     | 紺屋町四二 |     | 井上金太郎     |
| 鮮魚、氷     | 二四、七  | 武藏  | 横山町五〇 | 一三  | 合資會社鹿島屋商店 |
| 鮮魚、海產物   | 六、二〇〇 | 武藏  | 小柳町五七 | 五四〇 | 江角輪平治     |
| 同        | 三、四〇〇 |     | 本町六三  | 七五  | 落合善吉      |
| 鮮魚、料理店   | 三、四〇〇 |     | 紺屋町三七 | 六〇  | 井口文一郎     |
| 鮮魚、海產、乾物 | 二九、八〇 | 赤間  | 連雀町三五 | 一五  | 中鹽はる      |
| 鮮魚、仕出し   | 二七、二〇 | 市川屋 | 紅雲町一六 | 一二七 | 長尾藤一郎     |

|       |         |    |          |       |           |
|-------|---------|----|----------|-------|-----------|
| 同     | 三、〇〇〇   | 赤間 | 片貝町三八    |       | 福田徳治      |
| 同     | 一九、八〇   |    | 岩神町一、〇〇〇 |       | 小林四五六     |
| 同     | 一五、四〇   |    | 才川町五六    | 一、〇三七 | 今井次郎      |
| 同     | 出三、三〇〇圓 |    | 新町五三     | 一、二七四 | 富越海產物合資會社 |
| 川魚、蒲燒 | 二六、〇〇   |    | 紺屋町五     | 八五    | 元川嘉市      |
| 川魚    | 出三、〇〇〇圓 |    | 榮町甲三     |       | 合資會社北爪商店  |

(三) 鹽干魚、海產物

|       |         |    |        |       |           |
|-------|---------|----|--------|-------|-----------|
| 海產乾物卸 | 一五、八〇   | 泉  | 堅町五三   | 七四    | 泉徳之丞      |
| 同     | 六、一〇〇   |    | 堅町一二   | 三六    | 合名會社谷田屋商店 |
| 乾物雜穀卸 | 出五、〇〇〇圓 |    | 曲輪町一一一 | 四三    | 合資會社篠竹商店  |
| 海產、乾物 | 二七、二〇   | 鈴木 | 琴平町二〇  | 一、三九〇 | 鈴木はる      |
| 同     | 二四、六〇   | 江原 | 立川町六八  | 九五    | 江原せ人      |
| 同     | 三三、〇〇   |    | 新町八九   | 九二    | 根岸柳次郎     |
| 海產、乾物 | 三三、〇〇   |    | 榎町     | 一五    | 伊藤廣吉      |
| 同     | 三三、〇〇   | 尾張 | 堅町四一   | 二七    | 眞下富二      |

鮮魚、海產物

一五

一四



鮮魚市場、青物、果實

一六

| 業種別   | 營業收益稅   | 商號  | 營業所   | 番電話  | 氏名又ハ名稱   |
|-------|---------|-----|-------|------|----------|
| 海產、乾物 | 二、四二    |     | 堅町六六  | 三五   | 合資會社藤倉商店 |
| 同     | 一七、六〇   | 越中屋 | 諏訪町七〇 | 六三   | 脇山伊之     |
| 同     | 出四、六七〇圓 |     | 才川町五六 | 一、〇七 | 合名會社今井商店 |
| 削鯉節製造 | 三五、〇〇   |     | 紺屋町四五 | 七四   | 廣田勝      |

(四) 鮮魚市場

|      |        |         |       |    |              |
|------|--------|---------|-------|----|--------------|
| 鮮魚市場 | 一、八、〇〇 | 前橋共同魚市場 | 横山町五二 | 四三 | 高山喜久         |
| 同    | 四、二〇   |         | 紺屋町四一 | 四八 | 海產物食料品市場株式會社 |

(五) 青物、果實

|       |        |       |         |      |           |
|-------|--------|-------|---------|------|-----------|
| 青物乾物卸 | 一七、四   |       | 曲輪町二一   | 五九   | 合名會社山形屋商店 |
| 青物、果實 | 一〇〇、〇〇 | 早川屋   | 北曲輪町七八  | 一、〇四 | 恩田仁太郎     |
| 同     | 三、六〇   | 八百猶   | 芳町三九    | 一、六二 | 桑原猶三郎     |
| 同     | 四、〇〇   | 八百幸   | 横山町三九   | 六三   | 宮島善吉      |
| 同     | 四、〇〇   | 山形屋支店 | 琴平町一、三三 | 一、三九 | 瀧川佐次郎     |

|          |       |       |        |      |        |
|----------|-------|-------|--------|------|--------|
| 同        | 四、六〇  | 宮田屋   | 連雀町五二  | 三五   | 川久保はま  |
| 青物果實、甘藷  | 三〇、六〇 | 宮田屋   | 北曲輪町七一 | 五    | 長島義太郎  |
| 青物、果實    | 三三、〇〇 | 八百正   | 才川町五七  | 五二   | 吉田保太郎  |
| 同        | 三、四〇  | 山形屋支店 | 向町一〇三  | 一、四八 | 手島飛車治  |
| 同        | 二九、八〇 |       | 紺屋町四一  | 一、〇三 | 青木よね   |
| 同        | 二七、二〇 | 日高屋   | 紅雲町二四一 |      | 湯淺作次郎  |
| 同        | 二四、六〇 | 八百藤   | 榎町四九   | 七    | 青木登喜男  |
| 果實、乾物、罐詰 | 三三、〇〇 |       | 本町一二   | 六三   | 石崎藤太郎  |
| 青物、果實    | 三三、〇〇 |       | 諏訪町七三  |      | 吉田太一郎  |
| 同        | 一九、八〇 |       | 芳町一四   |      | 長谷部辰之助 |
| 同        | 一七、六〇 | 八百葛   | 神明町一八  | 一、四二 | 大澤篤吉   |
| 同        | 一七、六〇 | 山形屋支店 | 諏訪町六四  | 一、三九 | 吉田孫四郎  |
| 同        | 一七、六〇 |       | 田中町    | 一、六三 | 原田金吾   |
| 同        | 一五、四〇 | 八百庄   | 北曲輪町七一 | 七    | 村上庄太郎  |
| 甘藷、落花生   | 一五、四〇 | 宮啓    | 堅町二    |      | 金子福太郎  |
| 落花生、氷    | 一五、四〇 | 米本屋   | 連雀町六一  | 五三   | 山脇市次郎  |

青物、果實

一七



青物市場、漬物罐詰

| 業種別      | 營業收益稅    | 商號 | 營業所    | 電話番號 | 氏名又ハ名稱    |
|----------|----------|----|--------|------|-----------|
| 青物、果實、乾物 | 出二〇、〇〇〇圓 | 近  | 立川町四八  | 六七   | 合名會社近梅商店  |
| 青物、乾物    | 出四、〇〇〇圓  |    | 前代田七   |      | 合資會社八百崎商店 |
| 乾物、雜穀    | 出五、〇〇〇圓  |    | 曲輪町一一一 | 四三   | 合資會社篠竹商店  |

(六) 青物市場

|       |       |  |         |    |              |
|-------|-------|--|---------|----|--------------|
| 青物仲立業 | 二五、三  |  | 堀川町六六   | 九七 | 株式會社前橋青果食品市場 |
| 同     | 三、七〇  |  | 向町九六    |    | 田中久吉         |
| 同     | 三、四〇  |  | 石川町三一   |    | 渡邊昌壽         |
| 同     | 二九、八〇 |  | 一毛町甲三三三 |    | 橋本元吉         |

(七) 漬物罐詰

|        |         |  |        |    |           |
|--------|---------|--|--------|----|-----------|
| 罐詰製造   | 一六、〇四   |  | 岩神町五八九 | 九六 | 籠島忠作      |
| 罐詰卸    | 出二九、八〇圓 |  | 堅町一二   | 三六 | 合名會社谷田屋商店 |
| 罐詰卸    | 一五、八〇   |  | 堅町五三   | 七四 | 泉德之丞      |
| 罐詰、食料品 | 九、二〇    |  | 堅町九一   | 五五 | 島田一陽      |

|          |       |      |       |       |          |
|----------|-------|------|-------|-------|----------|
| 同        | 七四、〇〇 |      | 桑町五六  | 一、〇四〇 | 淺見保次     |
| 同        | 三三、〇〇 |      | 本町一二  | 六三    | 石崎藤太郎    |
| 同        | 一七、六〇 |      | 堅町六六  | 三五    | 合資會社藤倉商店 |
| 同        | 一五、四〇 | 菊屋   | 桑町五二  | 一、三〇八 | 信田俊夫     |
| 漬物、佃煮、罐詰 | 三、六〇  | 田村屋  | 榎町一一  | 一、五七七 | 高橋助次郎    |
| 同        | 五八、二〇 | 小田原屋 | 桑町五四  | 九五    | 關根留吉     |
| 同        | 一五、四〇 |      | 細ヶ澤町六 |       | 金子光三     |

(八) 麵類

| 麵類製造 | 資本金     | 營業所   | 電話番號  | 氏名又ハ名稱    |
|------|---------|-------|-------|-----------|
| 同    | 五〇、〇〇〇圓 | 一毛町二七 | 九四〇   | 前橋製麵株式會社  |
| 同    | 一五、三〇   | 横山町一四 | 二八七   | 合資會社新津製麵所 |
| 同    | 二九、八〇   | 立川町八  | 八七二   | 山梶重吉      |
| 同    | 出三、九〇〇圓 | 細ヶ澤町  |       | 合名會社高橋屋商店 |
| 同    | 出三、〇〇〇圓 | 岩神町   | 一、五八三 | 田村製麵合資會社  |

麵類



麩、調味料

(元) 麩、調味料

| 業種別    | 營業收益稅 | 商號  | 營業所    | 電話番號 | 氏名又ハ名稱    |
|--------|-------|-----|--------|------|-----------|
| 麩調味料製造 | 二六、〇四 | 太 久 | 岩神町五八九 | 九六   | 籠 島 忠 作   |
| 麩 製 造  | 三、〇〇  | 太 久 | 諏訪町四   | 一、四九 | 吉 田 太 久 治 |

第二類

| 項 業 種     | 頁 |
|-----------|---|
| 一、旅 館 業   | 三 |
| 二、甲種料理店   | 三 |
| 三、乙種料理店   | 三 |
| 四、料理業、飲食店 | 五 |



館旅定指省道鐵

館 旅 屋 油

三四町本市橋前  
番九二二話電



西 洋  
御 料 理

新昇ビヤホール

前橋市立川町  
電話六七一番

第十四師團指定旅館

茶代  
廢止

東

郷

旅

館

前橋市堅町  
電話二二七番



皆様の料亭

岡源

前橋本町二  
電一七番

加元川蒲焼店

前橋市紺屋町  
電話八八五番

(一) 旅館業

| 業種別 | 営業収益税  | 商号   | 営業所   | 電話番号 | 氏名又ハ名稱 |
|-----|--------|------|-------|------|--------|
| 旅館  | 七、〇〇   | 旭屋館  | 栄町七   | 一〇九  | 小澤ハツ   |
| 同   | 六、五〇   | 白井屋  | 本町一   | 一〇二  | 兼松春雄   |
| 同   | 五、八〇   | 岩井六  | 本町一   | 五    | 金子六平   |
| 同   | 四、八〇   | 昭和三  | 萱町七   | 四七   | 關角ふじ   |
| 同   | 四、六〇   | 油吉屋  | 本町四〇  | 三九   | 東野ブシ   |
| 同   | 四、五〇   | 住吉屋  | 桑町三一  | 一〇七  | 宮内音英   |
| 同   | 三、八〇   | 住後屋  | 本町一三  | 四三   | 小野田昇一  |
| 同   | 一、八、七  | 越後屋  | 田中町七二 | 九五   | 入澤康平   |
| 同   | 一、五、四〇 | 東郷館  | 豎町一四  | 三七   | 藤澤ミヨ   |
| 同   | 一、五、一六 | 林小松屋 | 本町二七  | 四九   | 林由三郎   |

(二) 甲種料理店

|       |       |    |      |    |      |
|-------|-------|----|------|----|------|
| 甲種料理店 | 二七、〇〇 | 岡源 | 本町一三 | 二七 | 小林志づ |
| 旅館業   |       |    |      | 二一 |      |



甲種料理店

| 業種別   | 營業收益税  | 商號       | 營業所   | 電話番號  | 氏名又ハ名稱 |
|-------|--------|----------|-------|-------|--------|
| 甲種料理店 | 一七、七   | 樂屋       | 榎町九   | 三三三   | 高田 らく  |
| 同     | 一五、二〇  | 花の茶屋     | 立川町六〇 | 一、七〇二 | 田中 きち  |
| 同     | 一四、〇六  | 富久屋      | 紺屋町二六 | 七五    | 淺野 啓造  |
| 同     | 二八、〇五  | 新松(敷島公園) | 榎町六   | 八七    | 河合 ふじ  |
| 同     | 一〇七、八〇 | 松        | 立川町一六 | 一六    | 打越 さく  |
| 同     | 七、六    | 榮亭       | 紺屋町一  | 二〇一   | 色川 たけ  |
| 同     | 七、二    | 嬉野       | 堅町八   | 一四    | 西川 與之助 |
| 同     | 五、四〇   | 新中澤      | 本町二九  | 三五三   | 大川 きん  |
| 同     | 四、〇〇   | 赤城亭      | 曲輪町一三 | 一〇八   | 羽生 田かめ |
| 同     | 三、七、〇  | お龜       | 紺屋町五〇 | 一、二八三 | 柳下 ウタ  |
| 同     | 三、〇〇   | よし       | 榎町一二  | 六〇    | 小澤 よし  |
| 同     | 三、〇〇   | 梅        | 榎町二四  | 二〇五   | 關口 ハナ  |
| 同     | 二、八、〇  | ちか       | 紺屋町五一 | 一、二三  | 丸山 チカ  |
| 同     | 二、八、〇  | さつき      | 紺屋町五四 | 一、八三  | 大森 ぢみ  |
| 同     | 二、八、〇  | 布袋家      | 萱町五五  |       | 菊井 ふさ  |

(三) 乙種料理店

| 業種別   | 營業收益税  | 商號   | 營業所   | 電話番號 | 氏名又ハ名稱  |
|-------|--------|------|-------|------|---------|
| 乙種料理店 | 七、〇〇   | 常陸家  | 紺屋町一七 | 五七   | 日比野 友次郎 |
| 同     | 五、〇、〇  | 鶴賀家  | 榎町四七  | 一、四三 | 平賀 輝    |
| 同     | 四、〇、〇  | 中島家  | 榎町四七  |      | 志村 マキ   |
| 同     | 三、七、〇  | 新鶴賀家 | 紺屋町三五 |      | 平賀 伸吉   |
| 同     | 二、七、二〇 | 若松   | 紺屋町六八 | 一、二四 | 益子 あき   |
| 同     | 二、七、二〇 | 武藏   | 榎町一三  | 二二   | 小野 田ゆき  |
| 同     | 二、七、二〇 | 洋    | 横山町三五 | 六三   | 宮下 よう   |
| 同     | 二、四、〇  | 春    | 紺屋町五〇 | 九三   | 廣川 茂平   |
| 同     | 二、四、〇  | 福    | 榎町一二  | 七六   | 關口 三千代  |
| 同     | 三、〇、〇  | 満壽   | 横山町四六 | 八八   | 田中 みか   |
| 同     | 一、九、八  | 満    | 紺屋町四八 | 甲三三  | 三澤 せい   |
| 同     | 一、五、四〇 | みや   | 紺屋町六二 | 一四   | 品田 龜松   |
| 同     | 一、五、四〇 | 千鳥   | 榎町一一  | 一、四  | 茂木 クメ   |
| 同     | 一、五、四〇 | 小力   | 紺屋町六三 |      | 石川 あき   |

乙種料理店



乙種料理店

| 業種別   | 營業收益稅 | 商號  | 營業所   | 電話番號  | 氏名又ハ名稱 |
|-------|-------|-----|-------|-------|--------|
| 乙種料理店 | 三五、〇〇 | 寶   | 紺屋町三五 | 一、三六七 | 堤儀平    |
| 同     | 三三、四〇 | 分常  | 榎町一二  | 一、四七三 | 日比野登與  |
| 同     | 五九、八〇 | 金島  | 萱町一四  |       | 金井勘造   |
| 同     | 二七、二〇 | 丸喜  | 紺屋町六六 | 一、〇一九 | 丸山保太郎  |
| 同     | 二七、二〇 | 柳喜  | 榎町三二  |       | 柳谷はる   |
| 同     | 二四、六〇 | 泉   | 同 五七  | 一、二七五 | 澁谷繁七   |
| 同     | 三三、〇〇 | 新思  | 紺屋町二五 |       | 齋藤忠三郎  |
| 同     | 三三、〇〇 | 中   | 紺屋町三五 |       | 中村米重   |
| 同     | 三三、〇〇 | 宮田  | 榎町四八  | 一、〇一九 | 周東九平   |
| 同     | 一九、八〇 | 喜好  | 榎町一八  |       | 齋藤うめ   |
| 同     | 一九、八〇 | はつね | 榎町四七  | 九六    | 小島サク   |
| 同     | 一七、六〇 | 竹野  | 榎町三五  |       | 高柳武助   |
| 同     | 一七、六〇 | 相川  | 紺屋町六六 |       | 村田つま   |
| 同     | 一六、五〇 | 浮   | 紺屋町三五 | 八五    | 佐野くま   |
| 同     | 一六、五〇 | 橋本  | 紺屋町三〇 |       | 丸山イヨ   |

二四

(四) 料理業、飲食店

|         |       |          |       |       |        |
|---------|-------|----------|-------|-------|--------|
| 同       | 一五、四〇 | 角海老      | 紺屋町二五 |       | 酒井ミネ   |
| 同       | 一五、四〇 | 常盤亭      | 紺屋町六三 | 二七    | 今井テウ   |
| 同       | 一五、四〇 | 中よし      | 萱町一四  |       | 田中治郎吉  |
| 甲種料理店   | 三九、五三 | 新昇ビヤホール  | 立川町五八 | 五七    | 田中章次   |
| 西洋料理店   | 七九、二〇 | 來々軒      | 榎町七   | 四三    | 五百部勝太郎 |
| 支那及西洋料理 | 七四、〇〇 | 群馬會館食堂   | 曲輪町六一 | 五九五   | 郡司勝三郎  |
| 西洋料理業   | 三三、七三 | 赤城亭ホール   | 曲輪町一三 | 二四    | 羽生田與作  |
| 同       | 三三、〇〇 | キリン食堂    | 本町三九  | 一、三三〇 | 町野仁三郎  |
| 同       | 二七、六〇 | ボンチ分店    | 榮町乙二  |       | 石關美代志  |
| 同       | 一七、六〇 | 美代志      | 榎町三四  |       | 上村いそ   |
| 同       | 一七、六〇 | 天國       | 榎町三七  |       | 桑原保治   |
| 同       | 一五、四〇 | カフェーライオン | 市之坪   |       | 佐藤忠太郎  |
| 飲食業(壽司) | 一三、〇〇 | 鹿島屋壽司部   | 横山町三二 | 三     | 元川嘉市   |
| 同(蒲焼)   | 二六、〇〇 |          | 紺屋町五  | 六五〇   | 中村たき   |
| 同       | 四、四〇  | 中村屋      | 萱町五六  | 一、二四  |        |

料理業、飲食店

二五



料理業、飲食店

| 業種別     | 營業收益税  | 商號   | 營業所    | 電話番  | 氏名又ハ名稱 |
|---------|--------|------|--------|------|--------|
| 飲食業(蒲焼) | 四、八〇   | まいだや | 榮町乙四   | 六四   | 間井田はつ  |
| 同(蒲焼)   | 四、八〇   | 玉川   | 横山町三九  | 七    | 森川竹次郎  |
| 同(蒲焼)   | 三、四〇   | 静屋   | 紺屋町三七  | 六〇   | 井口文一郎  |
| 同(蒲焼)   | 三、四〇   | 新三村  | 曲輪町二三  | 五七   | 熊倉菊藏   |
| 同(蒲焼)   | 二、八〇   | 一力分店 | 榎町一七   | 四五   | 三村りう   |
| 同(蒲焼)   | 二、八〇   | 魚藤   | 榎町一六   | 三九   | 佐藤慶治   |
| 同(蒲焼)   | 二、七〇   | 魚要   | 紺屋町九   | 八九   | 佐藤運治   |
| 同(蒲焼)   | 三、〇〇   | 魚要   | 神明町三二  | 六四   | 小西善次郎  |
| 同(蒲焼)   | 三、〇〇   | 魚要   | 紺屋町一六  | 六四   | 高橋スマ   |
| 同(蒲焼)   | 三、〇〇   | 魚要   | 横山町三五  | 一、二六 | 浅野長吉   |
| 同(蒲焼)   | 三、〇〇   | 魚要   | 紺屋町六五  | 二七   | 福田二四男  |
| 同(蒲焼)   | 一、七、六〇 | 川島食堂 | 連雀町三二  | 一、三三 | 松井四郎治  |
| 同(蒲焼)   | 一、七、六〇 | 川島食堂 | 小柳町乙六三 | 五三   | 川島万二郎  |
| 同(蒲焼)   | 一、七、六〇 | 川島食堂 | 横山町三一  | 一、二九 | 福島一雄   |
| 喫茶店     | 一、七、六〇 | タシゴ  | 立川町    |      | 芝田至弘   |

| 業種別      | 營業收益税  | 商號   | 營業所   | 電話番 | 氏名又ハ名稱 |
|----------|--------|------|-------|-----|--------|
| 同        | 一五、四〇  | オゴニカ | 榮町四   |     | 須田清    |
| 同        | 一五、四〇  | ツボ   | 立川町四八 |     | 栗原誠一   |
| 同(甲種料理店) | 九、二〇   | 新郷   | 横山町二九 | 一〇九 | 山村彦太郎  |
| 同(甲種料理店) | 五、八〇   | 東郷   | 桑町五〇  | 三四  | 早川とら   |
| 同(甲種料理店) | 二、七、二〇 | 結城   | 片貝町一  | 八七  | 尾崎泰治   |
| 同(甲種料理店) | 二、四、六〇 | 大川   | 立川町三六 | 八六  | 大川琴次郎  |
| 同(甲種料理店) | 一、九、八〇 | 近留   | 立川町一一 | 五三  | 小關留吉   |
| 同(甲種料理店) | 一、八、七〇 | 田毎   | 紺屋町五三 | 五九  | 高橋岩四郎  |
| 同(甲種料理店) | 一、五、四〇 | 結城支店 | 大塚町三九 | 八六  | 村越角藏   |
| 同(甲種料理店) | 一、五、四〇 | 小川   | 曲輪町七〇 |     | 永島清三郎  |

料理業、飲食店



### 第三類

|              |   |   |   |
|--------------|---|---|---|
| 項            | 業 | 種 | 頁 |
| 一、生          | 絲 | 種 | 四 |
| 二、玉          | 絲 | 種 | 四 |
| 三、撚          | 絲 | 種 | 四 |
| 四、蠶絲、繭絲賣買、絹紡 | 種 | 種 | 四 |
| 五、紡          | 績 | 種 | 四 |
| 六、人造纖維       | 種 | 種 | 四 |
| 七、蠶          | 種 | 種 | 四 |
| 八、織          | 物 | 種 | 四 |
| 九、吳服、太物      | 種 | 種 | 四 |

|              |   |   |   |
|--------------|---|---|---|
| 項            | 業 | 種 | 頁 |
| 一〇、洋         | 服 | 種 | 四 |
| 一、洋品、雜貨      | 種 | 種 | 四 |
| 二、足袋、メリヤス    | 種 | 種 | 四 |
| 三、綿、綿布、綿絲、毛絲 | 種 | 種 | 四 |
| 四、染色、洗濯      | 種 | 種 | 四 |
| 五、小間物、化粧品、袋物 | 種 | 種 | 四 |
| 六、履物、鼻緒      | 種 | 種 | 四 |
| 七、靴、皮革       | 種 | 種 | 四 |



群馬縣玉絲製造同業組合

前橋市萱町三十番地  
電話 六七七番

群馬縣製絲業組合前橋支部  
前橋製絲同業組合

前橋市本町三九  
電話 六七六番

綿とふん 富  
蚊張



前橋・栄町  
富屋本商店  
電話八五八番



前橋市本町三九

前橋撚絲同業組合

電話九七〇番

前橋市本町二四

前橋撚絲同業組合共同荷扱所

電話三三三番(呼)

前橋市本町三十九番地



前橋繭絲同業組合

電話五〇三番

① 組製絲合名會社

前橋製絲所

前橋市萩町

電話 〇七〇番  
電話 七〇二番





前橋市本町

蠶絲

仲次

九三万商店

電話 四六八番

電略(九)又ハ(九三〇)

草間英男

撚

商標  
キリン印

金子文雄

絲

前橋市萩町  
電話 一七七番  
電略(カフ)又ハ(カネコ)

|| 各種玉絲・各種撚絲製造 ||



||| 機械撚絲製造販賣 |||

前橋市榮町

海 津 商 店

電話 七七二番

各種纖維ハ撚絲改造ノ時代!!

(御希望ニ依リ如何ナル變體  
撚絲ニテモ御注文ニ應ジマス)

前橋市辨天通リ

繭絲 問屋 介 河 野 商 店

電話 二二二番  
電 略 (カ)

||| 生絲・玉絲 各種撚絲 人絹委託販賣 |||

前橋市一毛町

丸八紡績株式會社

社長 平 沼 覺 治 郎

電話長 二、二一八番  
一、一九九番

電 略 (〇) 又ハ (〇八)  
振替東京八二四七四番



輸出絹織物製造

株式會社

# 勝山織物工場

前橋市片貝町  
電話 七〇番  
振替 一〇六、八八五番

輸出生絲製造業

前橋市外北代田

## 大岸製絲部

電話 四八五番

前橋市田中町

生絲玉絲玉繭  
絹絲紡績原料  
問屋



## 大岸商店

電話 六六二七番

前橋市外北代田

副蠶絲精練業  
蛹油肥料製造

## 大岸精練部

電話 一、六〇九番



營業品目

毛織物  
太物  
吳服

お買ひよき店



小川屋

荒木良三

前橋市桑町五二番地  
電話四一二番

新柄を誇る

お買ひよき店

前橋市豎町  
士河内屋吳服店

支榎町八間道路  
店小柳

養田雄三郎  
電話四五二番



各種撚絲 井製製造販賣

井常治商店

前橋市才川町  
電話七九一  
電略(ツ)ハ又(ネツ)

三井物産株式會社特約店  
英國スラント重油機關販賣店

井常治商店油部

桐生市新宿一通丁  
電話三六四一  
—(重油槽新桐生驛構內)—



營業  
品目

貴金屬  
羽織紐・帶  
袋物・皮革製品  
パイプ・ケース  
ライター  
喫煙具一式  
コバタ外内  
算盤眼鏡 双眼鏡  
望遠鏡・萬  
年筆

前橋市桑一町

**店商半鈴**

電話三七二

# 松

## 屋 松 小

洋品店

前橋市中川町 電話三九六番  
前橋市諏訪町 電話一二二六番  
前橋市細ヶ澤町 電話五六四番

吳服店

本店 前橋市中川町 電話三九六番  
支店 前橋市紺屋町 電話一四六二番  
前橋市諏訪町 電話一二二六番  
前橋市細ヶ澤町 電話五六四番  
前橋市立川町 博品館吳服部  
勢多郡大胡町



綿絹足毛手

藝

絲絲袋絲品

前橋市豎町三拾七番地

合名  
會社

白子屋  
絲店

代表社員 須藤安平

本店電話 一三三番  
賣店電話 四八二番  
振替東京 六七四〇九番

營業品目

- ◇食料用.....
- ◇工業用  
油脂・蠟・石鹼・石油製品
- ◇研究部新製品  
人造香料 フェニールエチルアルコール  
フェニール 醋酸 リナリールアセテート
- ◇松屋油店製造  
マツヤボマード・マツヤクリーム  
香油

前橋市連雀町一  
デンワ 219

松屋油店

フリカヘ トウキヨウ 48569

營業品目

貴金屬  
寶石類  
裝身具  
小間物  
化粧品

白牡丹小間物店

前橋市桑町  
電話一、三六三番  
振替東京四八〇〇三



絹綿製品一式  
(印 繭 蝶)

前橋市一毛町三九二

# 石岡絹綿工場

電話一七四四番  
振替東京四八八八番

綿、蒲團類  
製造販賣  
附屬品一式

羽根布團、枕製造元

## 新昇ふとん店

前橋市連雀町四ッ角  
電話九五九番  
振替東京八六一二五番

お土産には  
各お家庭で  
よろこんで迎へられる  
前橋名産、お履物を！  
通信販賣の御用命に應じます。

前橋市

## 三 板垣本店

電話八二八  
振替一〇五二三三



洋服の御注文は



前橋市本町

株式会社 伊狩洋服店へ

▲本店 新潟市古町通り四番町

電話一七〇六番

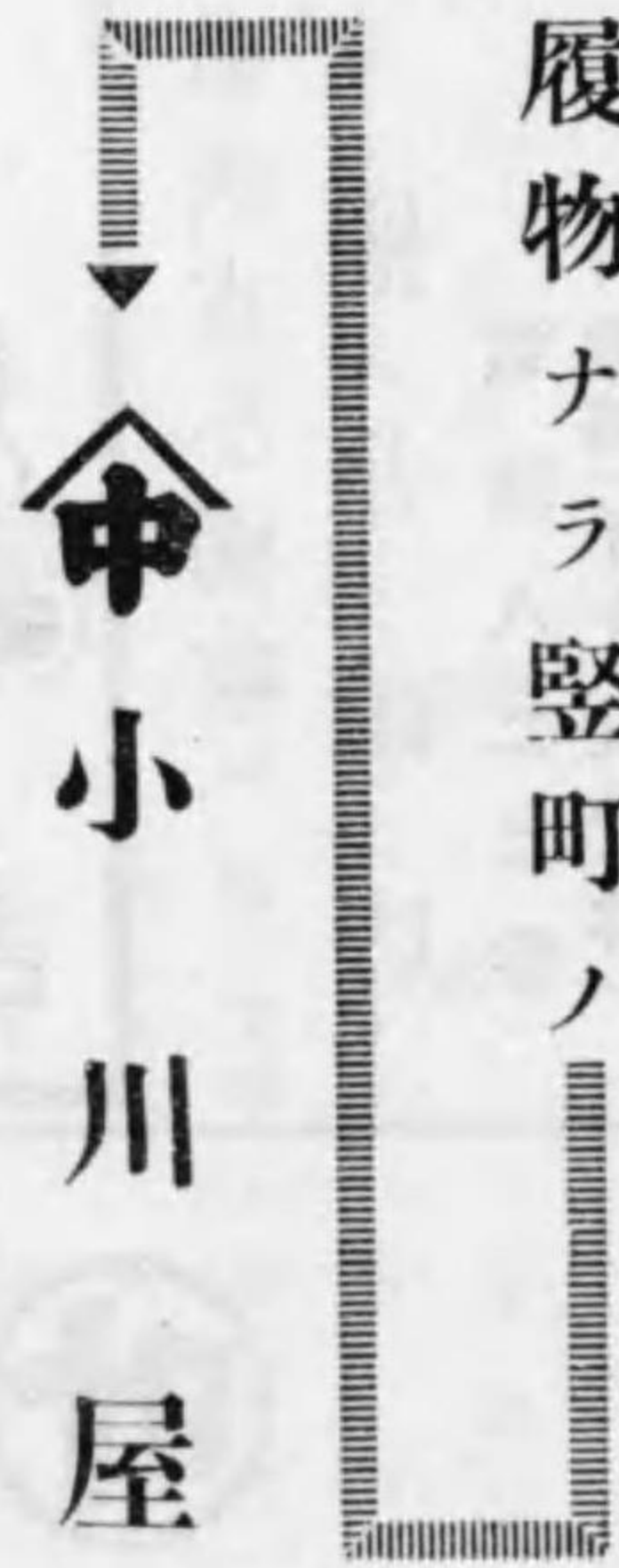
前橋市堅町

卸商 近甚商店

足袋  
メリヤス  
綿布

電話七六〇番

履物ナラ堅町ノ



中 小 川 屋

前橋市堅町二六

八木清次郎

前橋市曲輪町一〇二

履物類  
卸小賣



生 方 豊 平

電話一、三二四番



| 業種別  | 釜數    | 商號        | 營業所   | 電話      | 業主又ハ代表者氏名 |
|------|-------|-----------|-------|---------|-----------|
| 生絲製造 | 二、二〇〇 | 交水製絲株式會社  | 榮町    | 二九一、二八六 | 岡田金次郎     |
| 同    | 五〇〇   | 交水製絲第一工場  | 榮町    | 五三      | 岡田金次郎     |
| 同    | 五〇二   | 同 第二工場    | 向町    | 七九      | 岡田金次郎     |
| 同    | 五〇四   | 同 第三工場    | 國領町   | 七〇一     | 岡田金次郎     |
| 同    | 三〇四   | 同 第四工場    | 市外三俣  | 一、九〇四   | 岡田金次郎     |
| 同    | 三〇〇   | 同 第五工場    | 一毛町   | 五三六     | 岡田金次郎     |
| 同    | 五五六   | 九ノ組製絲合名會社 | 萩町    | 七〇〇     | 片倉久登      |
| 同    | 二〇〇   | 前橋製絲所     | 市外北代田 | 七〇三     | 岸眞三郎      |
| 同    | 一八    | 大岸商店製絲部   | 市外北代田 | 四八五     | 岸眞三郎      |
| 同    | 一六    | 井口製絲才川工場  | 才川町   | 六九      | 井口伊作      |
| 同    | 一五    | 共盛組製絲所    | 岩神町   | 八三      | 鹿野良隆      |
| 同    | 一四    | 誠光社丸ノ製絲所  | 神明町   | 六三      | 大野梅太郎     |
| 同    | 一三    | 正田製絲所     | 才川町   | 四九      | 正田金平      |
| 同    | 二六    | 奈良製絲所     | 清王寺町  | 五       | 奈良金太郎     |

(一) 生絲

菊水印撚絲販賣



水菊

前橋市小柳町

櫻井商店

電話八二二番  
電略(イト)又八(井)

前橋市豎町四丁目

**伊勢屋足袋店**

四分一保造

|     |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|
| 仕立物 | 雜貨 | 洋品 | 綿布 | 足袋 |
| 賣小卸 |    |    |    |    |











玉 絲

業 種 別 釜 數

生 絲 製 造 〇

繭 乾 燥 四、七

商 屋 號 號

養 田 製 絲 所

營 業 所

才 川 町

紅 雲 町 一 三 三

電 話 番 號

四 四

三 四

業 主 又 八 代 表 者 氏 名

養 田 德 太 郎

郡 是 製 絲 株 式 會 社

(二) 玉 絲

合 資 會 社 金 古 製 絲 所

玉 絲 製 造 七

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

同 〇

才 川 町

萩 町

國 領 町 七 三

才 川 町 六 三

百 軒 町 一 四 七

田 町 三

天 川 町 一、三、〇

百 軒 町 三 二 二

一 毛 町 三 三

一 毛 町 三 九 一

一 毛 町

一、三二

一、七

三、〇

六、七

一、二五

五、二

一、五二

六、九

一、四〇

金 古 秀 吉

金 子 文 雄

井 出 仁 作

小 竹 政 之 助

萩 原 富 士 太 郎

金 子 万 二 郎

田 島 啓 三 郎

萩 原 龜 太 郎

富 岡 國 三

大 河 原 恒 三 郎

角 田 幸 治 郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

玉 絲

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

百 軒 町 三 〇 三  
片 貝 町 七 〇  
新 町 五 一  
向 町  
才 川 町 五  
中 川 町 三 七  
才 川 町 七 九  
才 川 町 五 二  
田 中 町  
新 町  
一 毛 町 四 〇 一  
才 川 町  
諏 訪 町 七 五  
才 川 町  
中 川 町  
才 川 町

一、四〇〇  
八、〇  
六、四  
乙、六八  
三、九  
一、五九  
一、三〇八  
一、二六四  
一、二三  
六、九  
一、二六  
一、二六

高 橋 駒 次 郎  
高 橋 喜 三 郎  
小 田 富 三  
庭 野 大 三  
大 塚 金 次 郎  
西 尾 彦 衛  
石 鍋 市 太 郎  
石 鍋 春 三 郎  
大 澤 忠 太 郎  
笛 木 勇 吉  
梅 澤 新 一 郎  
須 永 要 治 郎  
阿 部 佐 平 治  
清 水 定 四 郎  
山 本 繁 雄  
齋 藤 淺 雄

三 五



撚絲

| 業種別     | 釜數    | 屋商 | 號號 | 營業所     | 番電話 | 業主又ハ代表者氏名 |
|---------|-------|----|----|---------|-----|-----------|
| 玉絲製造    | 二五    |    |    | 岩神町     | 九八  | 岡田源太郎     |
| 同       | 三三    |    |    | 才川町     | 一三三 | 秋山義太郎     |
| 同       | 三〇    |    |    | 才川町     | 一三三 | 小林小藤太     |
| 同       | 四〇    |    |    | 一毛町     | 一六七 | 大野幸太郎     |
| 同       | 四〇    |    |    | 中川町     | 一五五 | 島村新之助     |
| 同       | 三〇    |    |    | 岩神町     |     | 下川幸作      |
| 同       | 三〇    |    |    | 一毛町     | 三九  | 藤卷登       |
| 同       | 二四    |    |    | 小柳町     |     | 小畑甫平      |
| 同       | 三     |    |    | 琴平町     |     | 大木利光      |
| (三) 撚絲  |       |    |    |         |     |           |
| 業種別     | 營業收益稅 | 屋商 | 號號 | 營業所     | 番電話 | 氏名又ハ名稱    |
| 撚絲及生絲製造 | 二七、二六 |    |    | 清王寺町四四一 | 五   | 奈良金太郎     |
| 撚絲賣買    | 一五、〇〇 |    |    | 才川町一〇一  | 三〇  | 龜井義一      |
| 同       | 八、四   |    |    | 才川町六〇   | 七九  | 金井常治      |

|        |       |  |  |        |     |       |
|--------|-------|--|--|--------|-----|-------|
| 同      | 六、〇〇  |  |  | 本町三二   | 三五  | 下田末吉  |
| 撚絲請負   | 六、〇〇  |  |  | 神明町甲二  |     | 小泉藤藏  |
| 撚絲賣買   | 四、〇〇  |  |  | 小柳町一   | 八三  | 櫻井豊吉  |
| 撚絲製造賣買 | 四、〇〇  |  |  | 岩神町一七四 | 七五  | 岩崎平太郎 |
| 同      | 四、〇   |  |  | 北曲輪町四六 | 一〇八 | 神谷湜   |
| 撚絲賣買   | 三、四〇  |  |  | 神明町一   | 七九  | 阿部善太郎 |
| 撚絲製造   | 二九、八〇 |  |  | 細ヶ澤町   |     | 金子喜三郎 |
| 撚絲賣買   | 二七、二〇 |  |  | 南曲輪町二六 | 七六  | 南雲豊吉  |
| 撚絲製造賣買 | 三三、〇〇 |  |  | 岩神町一三九 | 三七  | 杉本文衛  |
| 同      | 三三、〇〇 |  |  | 榮町五五   | 七三  | 海津忠作  |
| 同      | 三三、〇〇 |  |  | 神明町五三  | 一三六 | 高橋庄吉  |
| 撚絲賣買   | 三三、〇〇 |  |  | 細ヶ澤町三九 | 三   | 稻垣英次郎 |
| 同      | 一九、八〇 |  |  | 片貝町    |     | 山本とめ  |
| 撚絲製造賣買 | 一七、六〇 |  |  | 岩神町    | 一七五 | 大津廣吉  |
| 撚絲賣買   | 一七、六〇 |  |  | 岩神町    |     | 大平兼吉  |
| 同      | 一七、六〇 |  |  | 萱町四六   | 八五  | 境野七藏  |



蠶絲、繭絲賣買、絹紡

業種別 營業收益稅 屋商 號號

撥絲製造賣買 二元〇三  
 撥絲製造 二五〇〇〇圓  
 同 出二〇〇〇圓  
 撥絲製造賣買 出五、〇〇圓

營業所 電話  
 岩神町一九七 九九〇  
 本町三三(本店) 一五  
 六供二(工場) 一五  
 天川原四九二  
 北曲輪町四六  
 氏名又八名稱  
 合資會社狩野商店  
 竹內撥織株式會社  
 小松屋撥絲工場  
 合資會社林商店

(四) 蠶絲、繭絲賣買、絹紡

蠶絲賣買 七五、〇〇  
 同 六二、〇〇  
 同 四八、〇〇  
 同 四三、〇〇  
 同 三〇、〇〇  
 同 二七、一〇  
 同 三三、〇〇  
 同 三三、〇〇

榮町乙二 三三  
 本町八〇 二六  
 本町八三 三四  
 細ヶ澤町三四 一〇三  
 小柳町九 一、五二  
 本町六九 四六  
 清王寺町二〇 九七  
 立川町六六 三五  
 河野要治  
 關口秀吉  
 金井浦治  
 武田馬野  
 關口合名會社  
 草間英男  
 宮田信久  
 依田代助

繭絲賣買 八七、〇〇  
 同 一五、四〇  
 同 六〇、〇〇  
 同 六〇、〇〇  
 同 五五、八〇  
 同 四八、〇〇  
 同 三三、〇〇  
 同 三三、〇〇  
 同 二七、一〇  
 同 二七、一〇  
 同 二四、六〇  
 同 三三、〇〇  
 同 三三、〇〇  
 同 三三、〇〇

本町三四 三三 中原仙藏  
 立川町五一 吉田晴一  
 神明町一 中田明太郎  
 相生町二二 一、一九 贊田榮三郎  
 一毛町二二六 一、五〇 吉田信一郎  
 細ヶ澤町五〇 三六 片野久雄  
 一毛町三三四 一、二七 岡田大助  
 才川町九九 五十嵐竹三郎  
 立川町五四 八六 中澤貞治  
 清王寺町三二一 一、四六 早部巳作  
 才川町四三七 一、四三 龜井傳司  
 細ヶ澤町三七 一、四四 山口寧作  
 榮町一八 石原民五郎  
 萱町四八 九七 內田勇三郎  
 榮町六 九六 井上金太郎  
 清王寺町三六八 九六 真下善次郎

蠶絲、繭絲賣買、絹紡



蠶絲、繭絲賣買、絹紡

| 業種別    | 營業收益稅   | 屋商   | 號 | 營業所    | 番電話      | 氏名又ハ名稱     |
|--------|---------|------|---|--------|----------|------------|
| 繭絲賣買   | 三、〇〇〇   |      |   | 田中町三   | 四七       | 田中喜代平      |
| 同      | 一七、六〇   |      |   | 細ヶ澤町六六 | 一、三六六    | 中島數馬       |
| 同      | 一七、六〇   |      |   | 前代田一三〇 |          | 都丸和四郎      |
| 同      | 一五、四〇   |      |   | 諏訪町一〇  |          | 山本信三       |
| 同      | 一五、四〇   |      |   | 田中町一〇五 |          | 中島只五郎      |
| 同      | 一六、一五   |      |   | 細ヶ澤町三〇 | 三        | 丸大合資會社     |
| 同      | 出五、〇〇〇圓 |      |   | 榮町一八   |          | 合資會社石原商店   |
| 同      | 出五、〇〇〇圓 |      |   | 萱町三九   |          | 合資會社栗原商店   |
| 同      | 出五、〇〇〇圓 |      |   | 小柳町六二  |          | 合資會社中村商店   |
| 同      | 出三、〇〇〇圓 |      |   | 向町一二七  | 二七       | 合資會社神保繭絲商店 |
| 同      | 出三、〇〇〇圓 |      |   | 立川町二一  | 二七       | 合名會社小池商店   |
| 同      | 出三、〇〇〇圓 |      |   | 才川町三三五 | 一三三      | 合資會社養田商店   |
| 同      | 出三、〇〇〇圓 |      |   | 中川町三七  | 一三三      | 合名會社山本商店   |
| 繭絲絹紡問屋 | 一、〇四、〇〇 | 大岸商店 |   | 田中町一五  | 四六<br>六七 | 岸眞三郎       |
| 同 屑物賣買 | 出三、〇〇〇圓 |      |   | 小柳町五八  | 八三       | 合資會社狩野商店   |

(五) 紡績

紡績業 一三三、元

一毛町三五四 一、三八

丸八紡績株式會社

(六) 人造纖維

ステールファイバーの製造及加工 資本金 二、五〇〇、〇〇〇圓 販賣

岩神町一、〇八四

一四三  
一四四  
一四五

日本人造纖維株式會社

(七) 蠶種

蠶種製造 資本金 二五、〇〇〇圓 出四、〇〇〇圓

岩神町八九五  
萩町二〇

九  
七〇

坂東蠶業株式會社  
丸ト蠶種合資會社

(八) 織物

織物製造 七四、〇〇  
同 五五、八〇  
同 資本金 二五〇、〇〇〇圓  
同 資本金 二五〇、〇〇〇圓  
同 資本金 二五〇、〇〇〇圓

小柳町三六  
清王寺町三〇  
片貝町五  
本町三三 (本店)  
六供一 (工場)

二三  
六四  
七  
一五  
一五

今井喜代治  
本橋歌次郎  
株式會社 勝山織物工場  
竹内燃織株式會社

紡績、人造纖維、蠶種、織物



吳服、太物

(九) 吳服、太物

| 業種別   | 營業收益稅   | 商號    | 營業所    | 電話番號 | 氏名又ハ名稱     |
|-------|---------|-------|--------|------|------------|
| 吳服、太物 | 一七、二四   | 小松屋   | 堅町六    | 六〇八  | 合名會社澤屋吳服店  |
|       | 出五〇、〇〇圓 | 小川屋本店 | 中川町四四  | 三九六  | 會社小松屋吳服洋品店 |
|       | 一五、〇〇   | 河内屋   | 桑町五二   | 四三三  | 荒木良三       |
|       | 八九、〇〇   | 越後屋   | 堅町二六   | 四三三  | 養田雄三郎      |
|       | 七、九     | 戸野屋   | 才川町八八  | 一、六六 | 馬場菊之助      |
|       | 五、二〇    | 釜屋    | 細ヶ澤町八九 | 一、五七 | 藤田藤一郎      |
|       | 四、〇六    | 近江屋   | 堅町四六   | 四七   | 高齋忠助       |
|       | 四、〇六    | 下妻屋   | 堅町二五   | 九二   | 阿久澤覺次郎     |
|       | 四、〇六    | 味村吳服店 | 連雀町六六  | 八二   | 中河原與惣次郎    |
|       | 三、〇六    | 河内屋支店 | 堅町五五   | 三三   | 申田房次郎      |
|       | 一九、〇    |       | 諏訪町一   | 六七   | 加藤巳之吉      |
|       | 一九、〇    |       | 榎町三二   | 一、四五 | 味村三郎       |
|       |         |       | 榎町四七   |      | 河原田平次      |

四二

同 同 同

(五) 洋服 (註文、既製服)

|   |       |        |        |      |       |
|---|-------|--------|--------|------|-------|
| 同 | 一七、〇  | 五十嵐吳服店 | 榎町一三   | 一、五八 | 小島幸一  |
| 同 | 一五、四〇 | 大黒屋    | 曲輪町二四一 |      | 五十嵐正夫 |
| 同 | 一五、四〇 |        | 横山町二四  |      | 篠原近造  |

洋服 (註文)

|   |       |        |        |      |           |
|---|-------|--------|--------|------|-----------|
| 同 | 六、〇〇  | 吉田洋服店  | 曲輪町二   | 四六   | 吉田金太郎     |
| 同 | 五、四〇  | 三吉洋服店  | 連雀町五〇  | 一、二四 | 三吉きを      |
| 同 | 四、〇〇  | トザキ洋服店 | 立川町四五  | 一、三一 | 戸崎芳松      |
| 同 | 四、〇六  | ミツワ洋服店 | 堅町四五   | 一、〇三 | 織茂儀十郎     |
| 同 | 四、〇六  | マルヤ洋服店 | 桑町三三   | 一、一六 | 猪熊榮吉      |
| 同 | 四、五〇  | 八木洋服店  | 北曲輪町五〇 | 一、六九 | 八木虎尾      |
| 同 | 三、九   | 萩原洋服店  | 本町     | 一、〇七 | 伊勢洋服店前橋支店 |
| 同 | 三、七、〇 | 三浦洋服店  | 立川町九   | 一、三〇 | 萩原芳五郎     |
| 同 | 三、四〇  | 佐山洋服店  | 北曲輪町七八 | 三    | 三浦護衛      |
| 同 | 二、四、〇 |        | 北曲輪町七一 | 七三   | 佐山一郎      |
| 同 | 一、七、〇 |        | 連雀町三   | 一、八六 | 蓮見島吉      |

洋服 (註文、既製服)

四三



洋品雜貨

| 業種別    | 營業收益稅 | 商號    | 營業所     | 電話番號 | 氏名又ハ名稱 |
|--------|-------|-------|---------|------|--------|
| 洋服(註文) | 一六、五〇 | 入澤洋服店 | 清王寺町四〇一 | 一、六〇 | 角田太藏   |
| 同      | 一五、四〇 | 柴田洋服店 | 連雀町四五   | 一、六〇 | 入澤四方作  |
| 同      | 一五、四〇 |       | 榮町一八    |      | 伊平源司   |
| 既製服    | 七四、〇〇 |       | 前代田七六   |      | 柴田虎二郎  |
| 同      | 四二、八〇 |       | 立川町七五   | 六九   | 荒木又次郎  |
| 同      | 四〇、二〇 |       | 立川町一九   | 一、三〇 | 高橋銀次郎  |
| 婦人子供服  | 一九、八〇 |       | 立川町七八   | 五四   | 山岸勢至郎  |
|        |       |       | 立川町甲二三  | 一、八三 | 小川日出夫  |

(二) 洋品雜貨

| 洋品雜貨 | 出        | 店名    | 店名    | 店名    |
|------|----------|-------|-------|-------|
| 洋品雜貨 | 出五、〇〇〇圓  | 小松屋   | 中川町四四 | 三九六   |
| 同    | 出二〇、〇〇〇圓 | 桑町二〇  | 桑町四一  | 七五    |
| 同    | 六、一〇     | 桑町四一  | 榎町四七  | 一、四〇五 |
| 同    | 二七、二〇    | 上州屋支店 | 桑町一四  | 一、五三  |
| 同    | 二四、六〇    | 藤野屋   | 桑町四七  | 一、八五  |
| 同    | 一五、四〇    | 戸野屋   | 堅町四七  | 一、三二  |

同 一五、四〇

(三) 足袋、メリヤス

| 足袋靴下卸   | 出       | 店名    | 店名    | 店名    |
|---------|---------|-------|-------|-------|
| 足袋靴下卸   | 四、〇三    | 佐野屋   | 堅町三七  | 一、五〇六 |
| 足袋メリヤス卸 | 七四、〇〇   | 近江屋   | 琴平町二〇 | 七六    |
| 同       | 三三、六    | 丸新足袋店 | 桑町六一  | 六七〇   |
| 足袋、メリヤス | 二七、二〇   | 松葉屋   | 桑町二   |       |
| 同       | 二二、〇〇   |       | 連雀町一五 |       |
| 同       | 一五、四〇   |       | 連雀町一五 |       |
| 同       | 出三、〇〇〇圓 |       | 立川町八〇 |       |

横山町

高橋善之助

(三) 綿、綿布、綿絲、毛絲

| 綿、蒲團、蚊帳            | 出     | 店名  | 店名    | 店名 |
|--------------------|-------|-----|-------|----|
| 綿、蒲團、蚊帳            | 二六、〇〇 | 富田屋 | 桑町四三  | 八六 |
| 綿                  | 七、〇八  | 岩附屋 | 細ヶ澤町二 | 四六 |
| 綿、荒物               | 五、六〇  |     | 立川町七九 |    |
| 綿布                 | 四、〇〇  |     | 小柳町二九 |    |
| 足袋、メリヤス、綿、綿布、綿絲、毛絲 |       |     |       | 四五 |

四五